

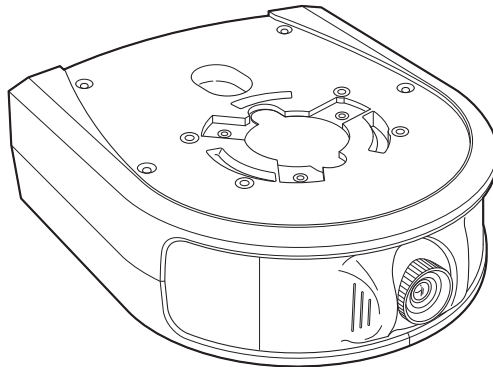
コントロールアシストカメラ

品番

# AW-HEA10W

品番

# AW-HEA10K



# HDMI

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 施工説明書 / 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(22～24ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

#### 保証書付き

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

#### 簡易版 取扱説明書

取扱説明書の詳細については当社 Web サイト (<http://panasonic.biz/sav/manual/index.html>) に掲載されている取扱説明書 (PDF) を参照してください。

## ■ 商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Internet Explorer®、ActiveX® およびDirectX® は、米国 Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、OS X、iPad、Safari は、米国Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。App storeはApple Inc.のサービスマークです。
- Intel®、Intel® Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

## ■ 著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

## ■ 略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32ビット/64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8 Pro 32ビット/64ビット日本語版をWindows 8と表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 9.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 10.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 11.0 日本語版をInternet Explorer と表記しています。

本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AW-HEA10W	AW-HEA10
AW-HEA10K	
AW-HE130W	AW-HE130
AW-HE130K	
AW-HE70SW	AW-HE70
AW-HE70SK	
AW-HE70HW	
AW-HE70HK	

本書では、コントロールアシストカメラ「AW-HEA10」を「本機」と記載しています。

また、HDインテグレートッドカメラ「AW-HE130」、「AW-HE70」を総称して「HDインテグレートッドカメラ」と記載しています。

## ■ 本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

**施工説明書**



安全上のご注意	4	HDインテグレートドカメラの取り付けかた	15
設置上のご注意	6	吊り下げ設置する場合	15
撮像範囲の調整について	7	据え置き設置する場合	17
金具の取り付けかた	8	カメラの取り外しかた	18
取り付け金具について	8	HDインテグレートドカメラの取り外しかた	18
吊り下げ設置する場合	8	コントロールアシストカメラ(本機)の取り外しかた	19
据え置き設置する場合	9	接 続	20
設置・接続のしかた	10	モニターおよびパーソナルコンピューターとの接続	20
吊り下げ設置する場合	10	システム接続例	20
WV-Q105A(別売品)を使用する場合	13	外形寸法図	21
据え置き設置する場合	14		

**取扱説明書**



安全上のご注意	22	PTZ Cntrlアプリでカメラを操作する	32
はじめに	25	PTZ Cntrlをインストールする	32
概要	25	iPadと接続する	32
必要なパーソナルコンピューター的环境	25	PTZ Cntrlの初期設定をする	32
免責について	26	PTZ Cntrlでカメラを操作する	33
ネットワークに関するお願い	26	故障と思ったら	34
付属品	27	パーソナルコンピューター使用時のご注意	36
別売品	27	Windowsをお使いの場合	36
使用上のお願い	28	Macをお使いの場合	37
各部の名前とはたらき	30	定 格	38
ネットワークの設定を行う	31	さくいん	38
IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う	31	保証とアフターサービス(よくお読みください)	39
ソフトウェアをインストールする	31	修理を依頼されるとき	39
ネットワーク設定する	31		

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## 警告

設置するときは…

	<p>■ <b>下記の場所には設置しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱があたる所</li> <li>● 振動や衝撃の加わるおそれのある所</li> <li>● 暖房機器の熱風が当たる所</li> <li>● エアコンの下など、水滴がかかるおそれがある所</li> <li>● 塩害や腐食性ガスが発生する所 (火災や感電、落下の原因になります。)</li> </ul> <p>■ <b>工事専門業者以外は高所への取り付け工事を行わない</b> (工事の不備により、落下してけがの原因となります。)</p> <p>■ <b>金具を分解したり、改造しない</b> (こわれたり落下して、けがの原因となります。)</p> <p>■ <b>ケーブルをステップで固定しない</b> (火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>総質量に耐える場所に取り付ける</b> (取り付け場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因になります。) ⇒ 十分な強度に補強してから取り付けてください。</p> <p>■ <b>振動のないところに設置する</b> (取り付けねじやボルトがゆるみ、落下などでけがの原因になります。)</p> <p>■ <b>施工説明書(本書)に従って、床/天井にしっかりと取り付ける</b> (落下などでけがの原因になります。)</p> <p>■ <b>専用の取り付け金具を使用する</b> (落下によるけがの原因になります。) ⇒ 設置の際は、付属の専用取り付け金具を使用してください。</p> <p>■ <b>落下防止対策を施す</b> (落下によるけがの原因になります。) ⇒ 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。</p> <p>■ <b>ねじや固定機構はしっかりと締め付ける</b> (締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。) ⇒ 「設置上のご注意」(→6~7ページ)、「設置・接続のしかた」(→10~14ページ)を参照してください。</p> <p>■ <b>配線は、電源を切ってから行う</b> (感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。)</p> <p>■ <b>異常や故障が発生した際に、すぐに電源プラグが抜けるようにする</b> (放置すると、火災や感電の原因になるおそれがあります。) ⇒ 本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。 ⇒ 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。</p>

## 注意



■ 本機の放熱を妨げない

押し入れや本箱など、狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かない

(内部に熱がこもり、火災の原因になります。)

■ 取り付けねじが床／天井内部の電気配線に接触しないように設置する

(感電の原因になります。)

# 設置上のご注意

この施工説明書に従わない設置、取り付けによる事故、損害については、当社は一切の責任を負いません。

## 工事業者様へ

この「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に工事を行ってください。  
また、4～5ページの「安全上のご注意」は重要な内容ですので、必ずお読みください。  
工事完了後は、この「施工説明書」をお客様にお渡しいただき、保管いただきますようお願いいたします。

### ■ 設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

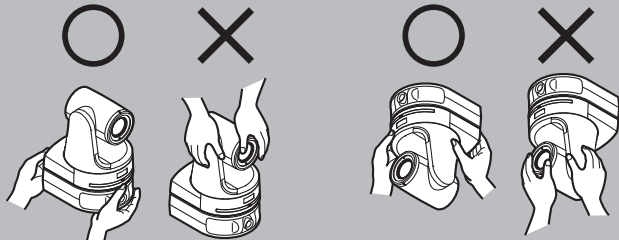
### ■ 本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。  
長時間直射日光のあたるところや、冷暖房機の近くには設置しないでください。  
変形、変色または故障、誤動作の原因になります。また水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

### ■ 本機は吊り下げおよび据え置きにてご使用ください 横向きや傾けた状態での使用はおやめください。

#### (NOTE)

- 付属の取り付け金具を取り付ける金具取り付けねじは、必ず付属のものを使用してください。  
木ねじおよびくぎなどは使用しないでください。  
コンクリート天井の場合は、アンカーボルト (M4用) またはAYプラグボルト (M4用) で固定してください。  
**推奨締付トルク M4 : 1.47 N・m {15 kgf・cm}**
- 取り付け場所のねじ引抜強度は、1本あたり 294 N {30 kgf} 以上が必要です。
- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取り付ける場合は、十分な補強を施すか、別売の天井直付金具 WV-Q105A を使用してください。
- 別売の取り付け金具を使用する場合、使用する取り付け金具の取扱説明書をお読みください。
- カメラヘッド部分を持って作業しないでください。故障の原因になります。



据え置き設置のとき

吊り下げ設置のとき

### ■ 設置場所について

揺れない安定した場所に設置してください。設置場所の揺れにより、画揺れの原因になります。  
強度が十分ある天井 (コンクリート天井など) に設置してください。  
強度が不十分な天井に設置する場合は、十分な補強を施してください。

### ■ 以下のような場所での設置および使用はしないでください

- 壁面 (横向き) の設置
- 雨や水が直接かかる場所 (軒下なども含む)
- 厨房など蒸気や油分が多い場所
- 屋外や 40℃ を超える暑い場所
- 0℃ を下回る寒い場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 放射線や X 線および強力な電波や磁気が発生する場所
- 車両や船舶などの振動の多い場所 (本機は車載用ではありません。)
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

### ■ 長時間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります。
- 設置場所への冷房や暖房などの風が直接当たらないようにしてください。

### ■ 本機の設置には、必ず指定の金具およびねじを使用してください

- 指定方法以外の取り付けは行わないでください。
- 本機に付属の取り付け金具や取り付けねじは、改造しないでください。

AW-HEA10 本体	取り付け条件					
	適合取り付け金具			天井との取り付け		
質量	品番	質量	取り付け	推奨ねじ	ねじ数	最低引抜強度 (ねじ1本あたり)
約 0.9 kg (取り付け金具除く)	直付け (付属品)	約 0.3 kg	吊り下げ / 据え置き	M4ねじ (付属品)	4本	294 N {30 kgf} ・本機とHDインテグレートッドカメラ取り付け時の総質量の5倍以上の取り付け強度を確保してください。
	WV-Q105A (別売品)	約 0.15 kg	天井用	M4ねじ (WV-Q105A 付属品)	4本	

■ 設置を行う前に、必ず電源プラグを抜いてください

設置には、必ず付属の部品を使用してください。  
取り付け金具の分解、改造はしないでください。

■ 取り付けねじの締め付けについて

- ねじやボルトは、取り付け場所の材質や構造物に合わせてしっかりと締め付けてください。
- ねじやボルトを締めたあとは、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。
- 所定の工具を使って、規定のねじ締め付けトルクで確実に締め付けてください。

ねじ径	締め付けトルク
M3	0.78 N・m {8 kgf・cm}
M4	1.47 N・m {15 kgf・cm}

- ねじの締め付けの際は指定のトルクドライバーなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

■ 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください

本機の取り外しかたについては、「カメラの取り外しかた」(→18ページ)を参照してください。

■ 本機にフィルター、フード、エクステンダーなどを取り付けないでください

■ 付属の専用ACアダプターおよびACコードを使用してください

ACアダプターとACコードは、インレットに確実に接続してください。

■ ACアダプターの設置について

- 天井板などに直置きしないでください。雨漏りなどで水たまりができた際に大変危険です。補強のチャンネル材の、ほこりなどがたまらない下面などにしっかりと固定してください。(→13ページ)
- 落下の危険がないようにしっかりと固定してください。ACアダプターの質量(約0.3 kg)に十分耐えられる強度で固定してください。

■ 付属のACアダプターは、主電源コンセントの近くに設置し、簡単に電源プラグの抜き差しができる状態にしてください

天井のコンセントなどほこりがたまる場所で接続する場合には、トラッキング対策のため、電源プラグのほこりなどを定期的に取り除いてください。

■ ACコードの接続について

ACアダプターのACコードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。  
ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用する。
- (3) ACアダプターは、電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。

■ ノイズ障害が考えられる場合

AC 100 V以上の電力線(電灯線)と信号ケーブルを1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管に通す配管工事を行ってください。(金属管は必ずアースを取ってください。)

■ 電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界(モーターやトランス、電力線など)の近くでは、映像がゆがんだり、ノイズが入ったりすることがあります。

■ ケーブル配線時には、コネクタ部に負荷がかからないようにしてください

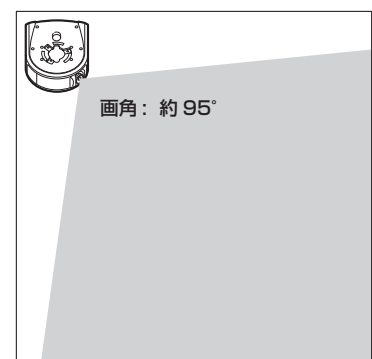
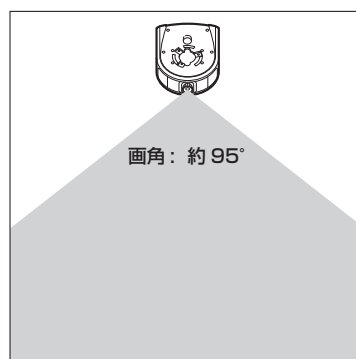
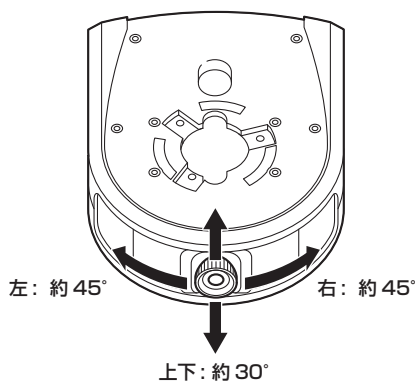
故障の原因になります。

■ PoEによる電源供給について

PoE (IEEE802.3af 準拠) 対応のハブ、または給電装置を使用してください。

撮像範囲の調整について

本機のレンズは、手でパン(左右約45°)、チルト(上下約30°)調整できます。設置場所により撮像範囲を調整してください。



# 金具の取り付けかた

## 取り付け金具について

本機には、3種類の取り付け金具(A/B/C)が付属しています。

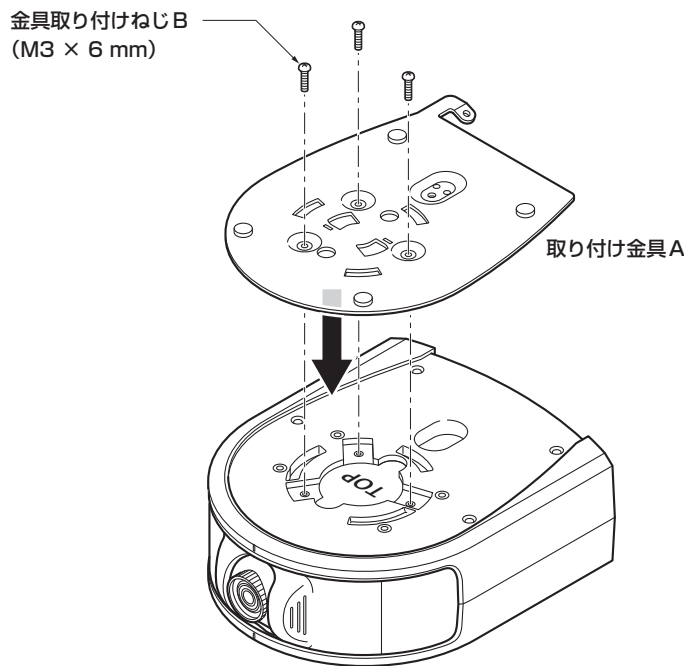
本機に取り付けるHDインテグレートドカメラの機種や、本機の設置方法(天吊り/据え置き)によって、使用する取り付け金具の種類や取り付けかたが異なります。

設置方法	本機に取り付けるカメラ	取り付け金具A	取り付け金具B * <sup>1</sup>	取り付け金具C
吊り下げ設置	AW-HE130	上面に取り付け	底面に取り付け	使用しません
	AW-HE70	上面に取り付け	使用しません	底面に取り付け
据え置き設置	AW-HE130	底面に取り付け	上面に取り付け	使用しません
	AW-HE70	底面に取り付け	使用しません	上面に取り付け

\*<sup>1</sup> 取り付け金具Bは本機に2枚付属しています。うち一枚は吊り下げ/据え置き用の固定金具として使用します。

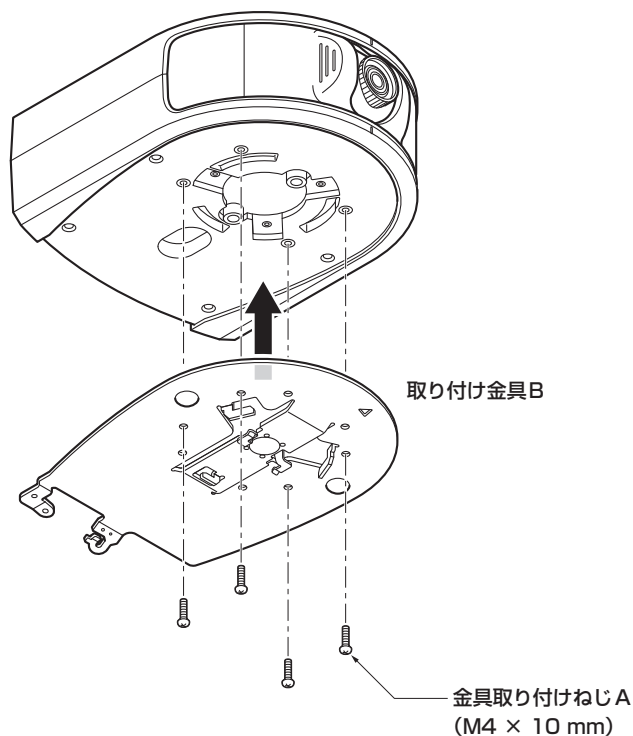
## 吊り下げ設置する場合

本機上面(TOPの印がある面)に、取り付け金具Aを付属の金具取り付けねじB(M3 × 6 mm)で取り付けます。



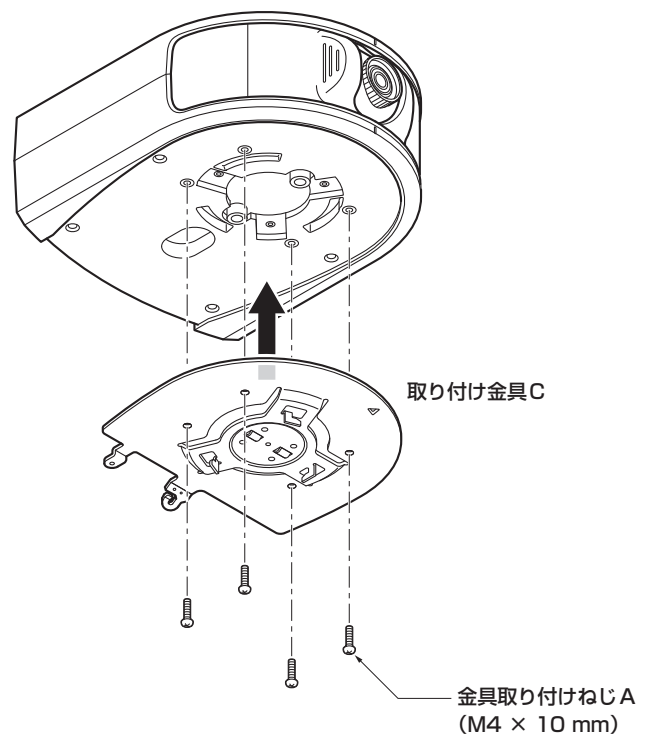
### ●本機にAW-HE130を取り付ける場合

本機底面に、取り付け金具Bを付属の金具取り付けねじA(M4 × 10 mm)で取り付けます。



### ●AW-HE70を取り付ける場合

本機底面に、取り付け金具Cを付属の金具取り付けねじA(M4 × 10 mm)で取り付けます。

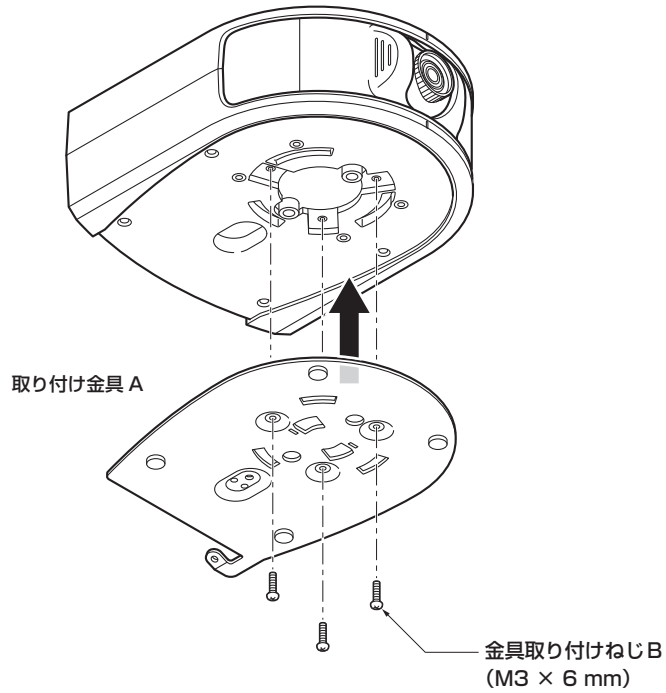




金具の取り付けかた (つづき)

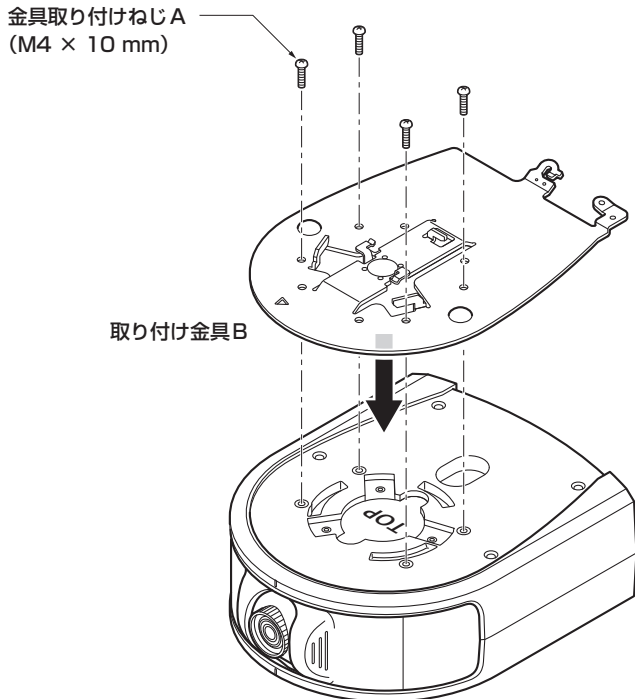
据え置き設置する場合

本機底面に、取り付け金具Aを付属の金具取り付けねじB (M3 × 6 mm) で取り付けます。



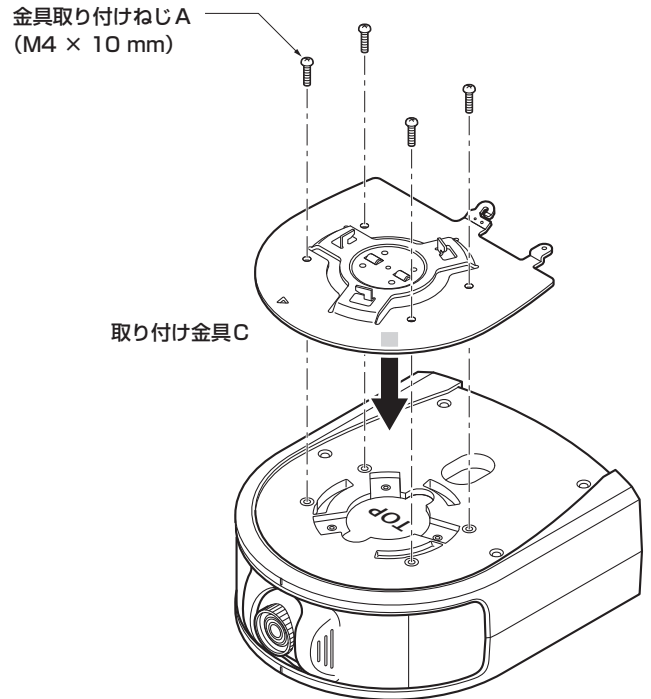
●本機にAW-HE130を取り付ける場合

本機上面 (TOPの印がある面) に、取り付け金具Bを付属の金具取り付けねじA (M4 × 10 mm) で取り付けます。



●AW-HE70を取り付ける場合

本機上面 (TOPの印がある面) に、取り付け金具Cを付属の金具取り付けねじA (M4 × 10 mm) で取り付けます。



# 設置・接続のしかた

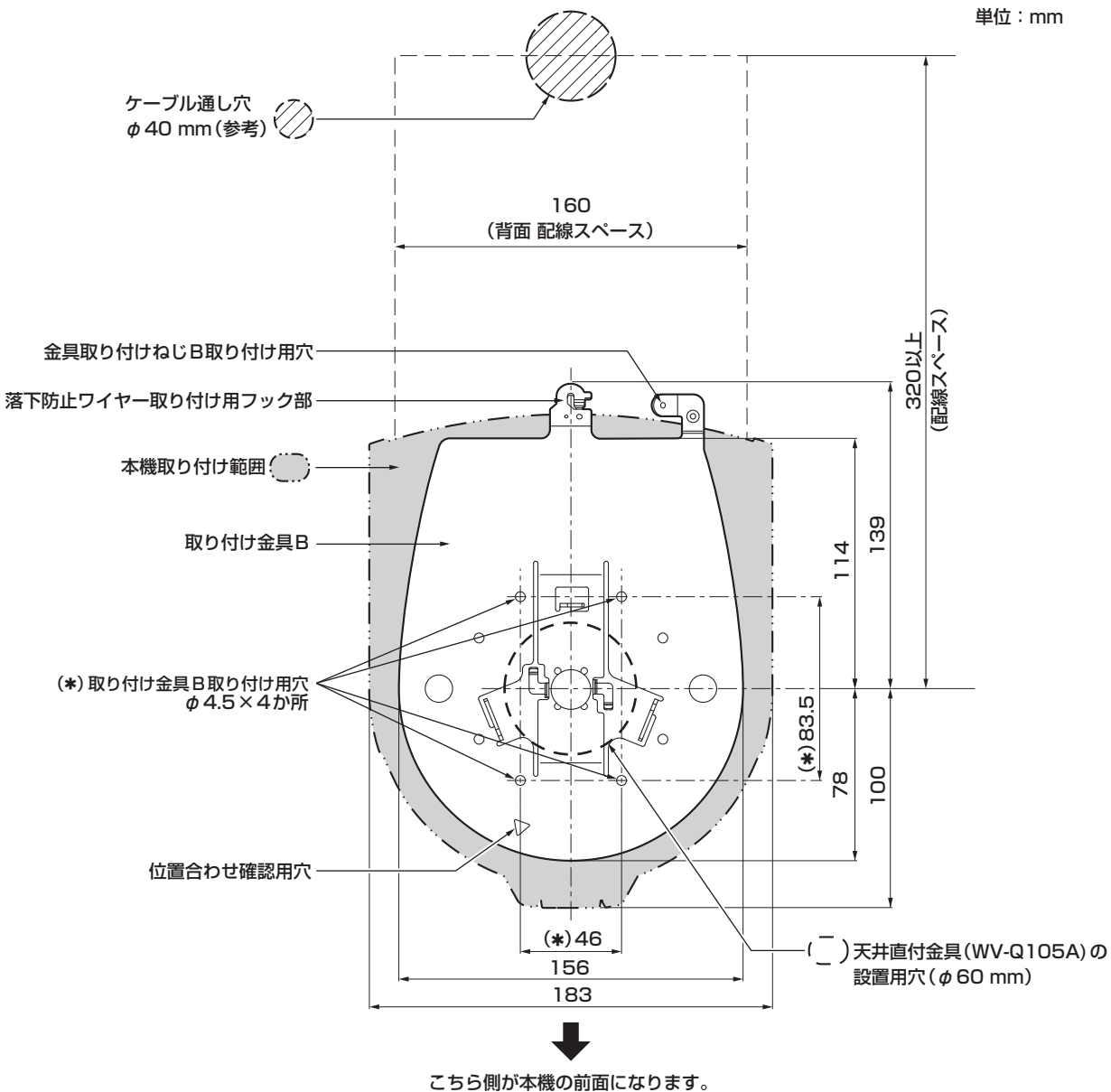
「安全上のご注意」(→4～5ページ)および「設置上のご注意」(→6～7ページ)を必ずお読みください。

## 吊り下げ設置する場合

天井板の強度が確保できない場合は、コンクリート天井と天井板の間に、アンカーボルトで支える方式の取り付け金具を使用してください。本機は、コンビネーションカメラ専用の天井直付金具WV-Q105Aに対応しています。この金具を使用して設置してください。(→13ページ)  
その場合、天井板に天井直付金具設置用の穴(φ60 mm)を開ける加工が必要になります。  
また、機器設置部の周囲に点検口などを設け、設置・配線を行うことを推奨します。  
付属品については27ページをご覧ください。

### 1. 取り付けスペースを確認する

- イラストを参考にして、本機の取り付け範囲と背面の配線スペースを十分考慮しながら、設置場所と取り付け方向を決めます。
- イラスト中の(\*)が、取り付け金具B取り付け用穴の位置と寸法です。



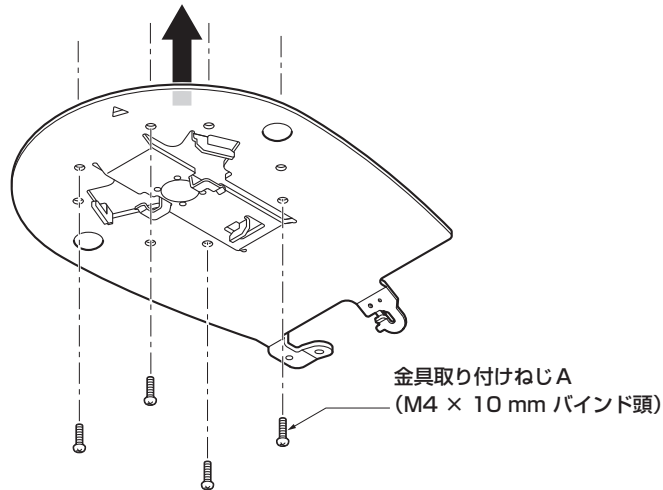
#### 〈NOTE〉

- 事前に天井内でLANケーブル、HDMIケーブル、ACアダプターケーブルを接続し、ケーブル通し穴より各ケーブルを引き出してから、本体の設置・接続の準備をしてください。
- 天井で使用するコンセントに関しては、ほこりなどによるトラッキングの防止策を必ず施してください。

設置・接続のしかた (つづき)

2. 取り付け金具Bを設置面に取り付ける

- ・ 付属の金具取り付けねじA (M4 × 10 mm バインド頭) を使います。

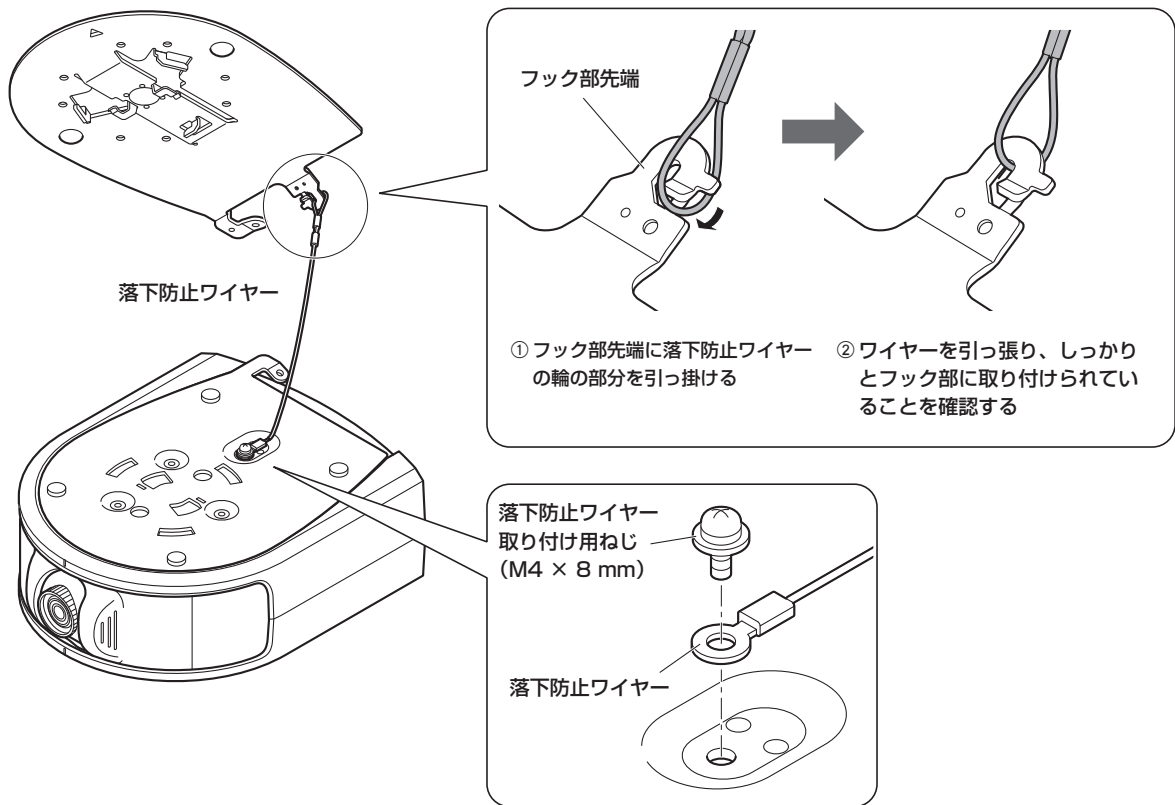


〈NOTE〉

- ・ 付属のねじ以外 (木ねじ、くぎなど) は使用しないでください。

3. 落下防止ワイヤーを取り付ける

- ・ 付属の落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤー取り付け用ねじ (M4 × 8 mm) で本機に取り付けます。
- ・ 落下防止ワイヤーの輪の部分、取り付け金具のフック部先端に引っ掛けます。
- ・ 落下防止ワイヤーを引っ張り、確実にフック部に取り付けられていることを確認します。

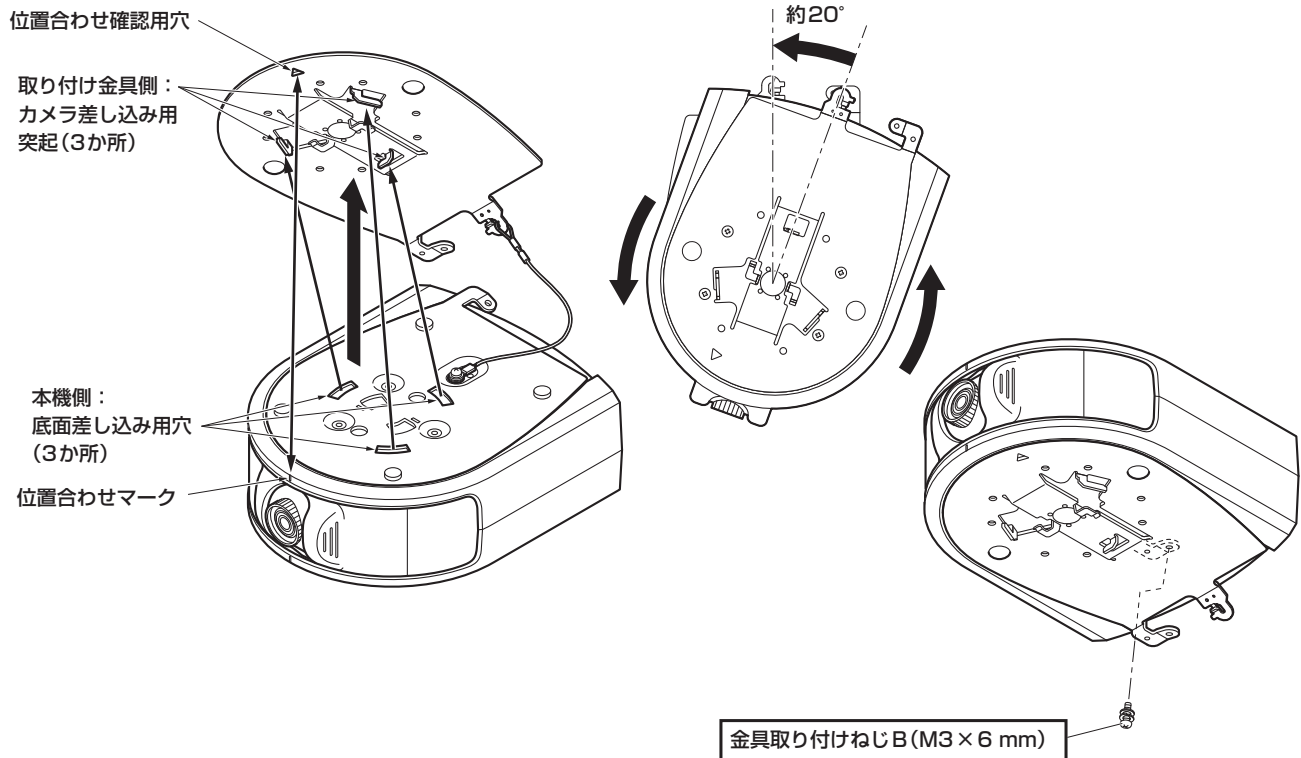


〈NOTE〉

- ・ 落下防止ワイヤーは、本機およびHDインテグレートドカメラを吊り下げることを想定し設計されていますので、それ以外の負荷は加えないでください。

#### 4. 本機を取り付ける

- ・取り付け金具Bの位置合わせ確認用穴と本機の位置合わせマークを合わせます。
- ・本機の底面差し込み用穴を取り付け金具側のカメラ差し込み用突起(3か所)に合わせてしっかりと押し込み、本機を矢印の方向に約20°回します。
- ・本機と取り付け金具Bを付属の金具取り付けねじB (M3 × 6 mm) で固定します。



#### 〈NOTE〉

- ・付属のねじ以外は使用しないでください。
- ・傾きやぐらつきがなく、しっかりと取り付けられていることを確認してください。
- ・必ずケーブル類の接続前に金具取り付けねじBで固定してください。

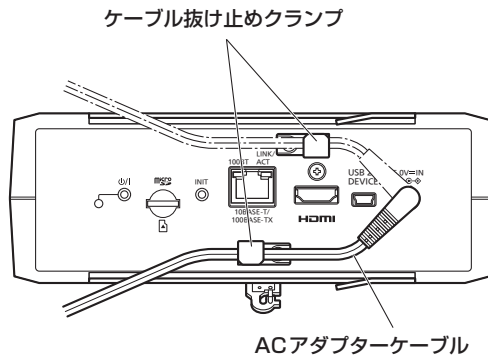
#### 5. 取り付けの確認をする

以下の点についてご確認ください。

- ・金具取り付けねじBが確実に取り付けられていること
- ・傾きがなく、きちんと取り付けられていること
- ・ぐらつかないこと

#### 6. 背面のコネクター類を接続する

ACアダプターケーブルは、ケーブル抜け止めクランプで固定してください。



#### 〈NOTE〉

- ・ケーブル抜け止めクランプは、端子面上下に2箇所あります。設置方法やケーブルの取り回しによって最適な方をご使用ください。

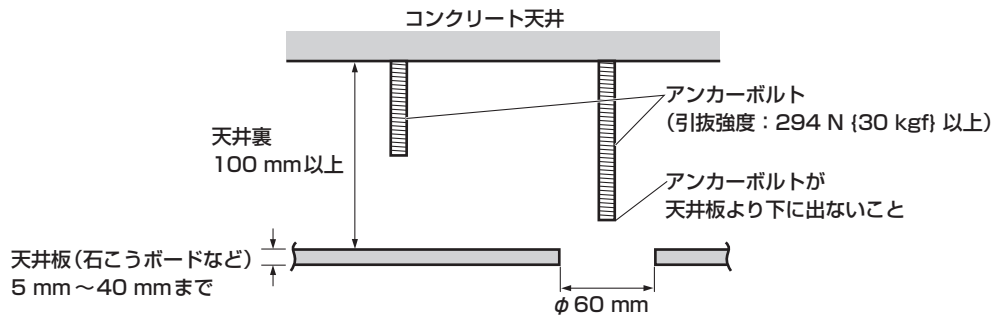
**WV-Q105A (別売品) を使用する場合**

機器設置部の周囲に点検口などを設け、設置・配線を行うことを推奨します。

設置場所は、本機とHDインテグレートドカメラ取り付け時の総質量に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。天井裏の高さが、100 mm以上あるところでご使用ください。

天井板の厚さは、5 mm～40 mmの範囲で取り付けが可能です。

必ず落下防止ワイヤー (WV-Q105Aに付属) を使って取り付けてください。



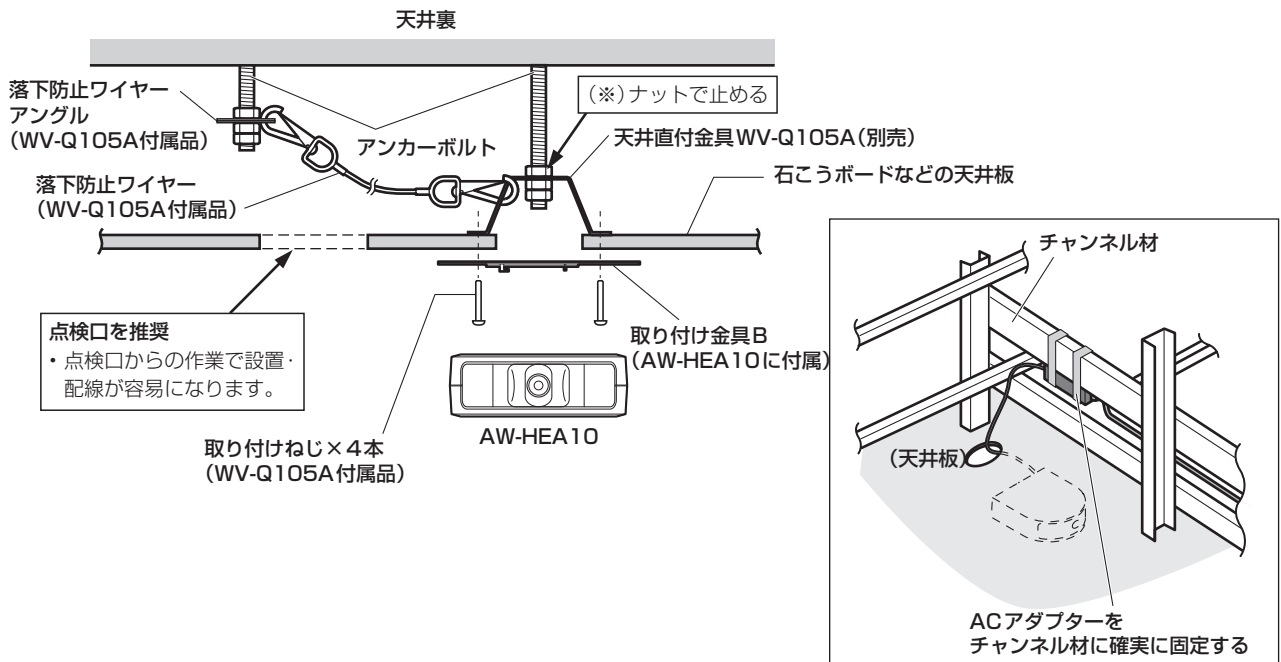
**1. 天井直付金具 WV-Q105A の取扱説明書を参照し、WV-Q105A および WV-Q105A に付属の落下防止ワイヤーアングル、落下防止ワイヤーをアンカーボルトに取り付ける**

**アンカーボルトと天井直付金具の取り付け (※)**

天井直付金具と天井板とを1か所で仮止めして、天井直付金具とアンカーボルトの上下位置を規制してからナット止めすると、作業がやりやすくなります。

**2. 手順1で仮止めたねじを一度外してから、天井直付金具 WV-Q105A のねじ穴に合わせて AW-HEA10 の取り付け金具Bを取り付ける**

- ・取り付けねじは、WV-Q105Aに付属の取り付けねじ (プラス頭M4-L60 接着剤付きねじ) を使用してください。
- ・ACアダプターは、天井裏のチャンネル材の、ほこりなどがたまらない下面などにしっかりと固定してください。
- ・天井板などに直置きしないでください。



**3. 11 ページの手順3以降の手順に従って AW-HEA10 を設置する**

据え置き設置する場合

吊り下げ設置の手順と同様です。設置・接続についての詳細は(→10～12ページ)を参照してください。

〈NOTE〉

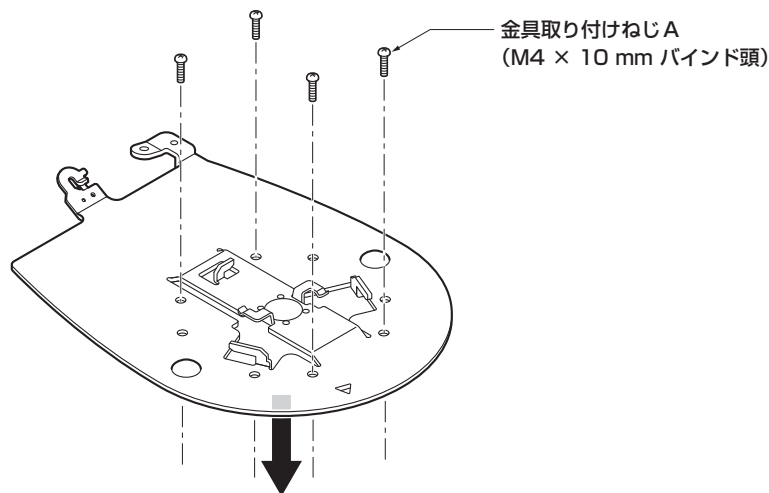
- 据え置き設置をする場合は、吊り下げ設置をする場合と金具の取り付けかたが異なります。9ページを参考に取り付け金具を取り付けてから作業してください。

1. 取り付けスペースを確認する(→10ページ)

〈NOTE〉

- 吊り下げ設置と同様に、本機を取り付けるスペースをよく確認してから設置場所を決めてください。

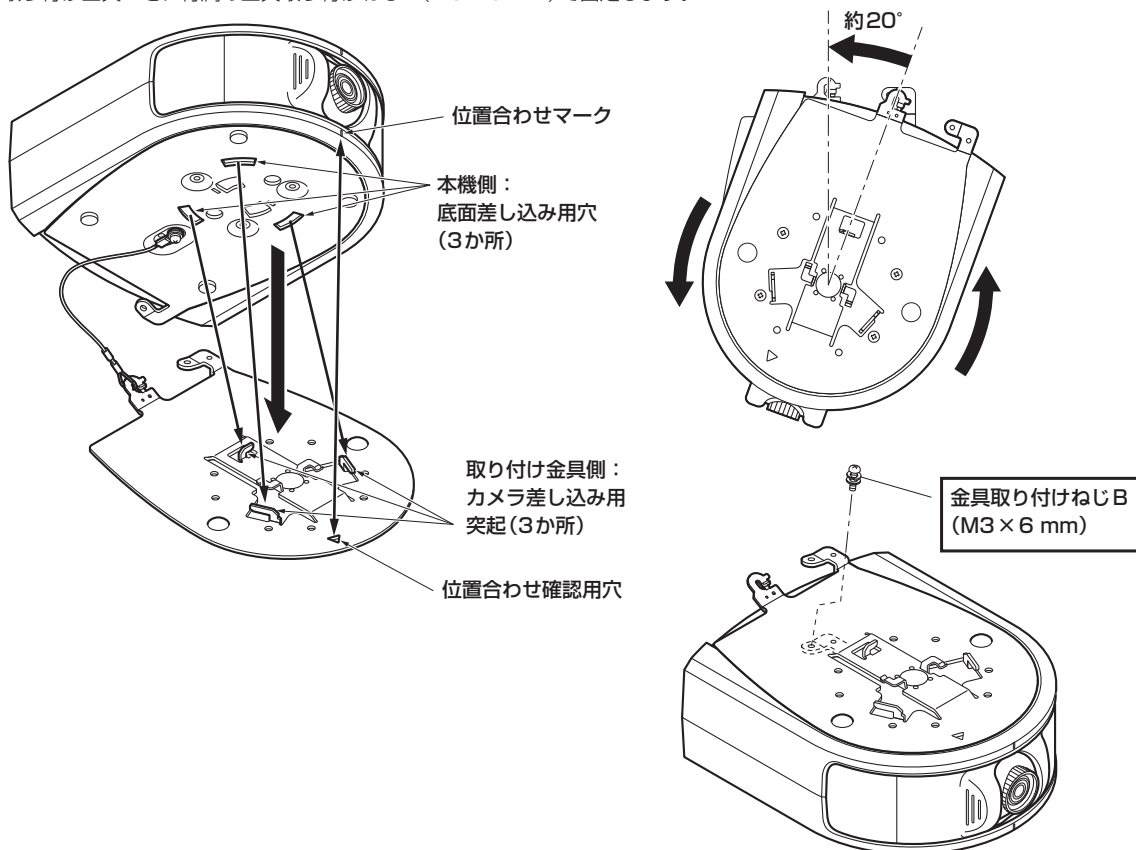
2. 取り付け金具Bを設置面に取り付ける(→11ページ)



3. 落下防止ワイヤーを取り付ける(→11ページ)

4. 本機を取り付ける(→12ページ)

- 取り付け金具Bの位置合わせ確認用穴と本機の位置合わせマークを合わせます。
- 本機の底面差し込み用穴を、金具側のカメラ差し込み用突起に合わせてしっかりと押し込み、本機を矢印の方向に約20°回します。
- 本機と取り付け金具Bを、付属の金具取り付けねじB(M3 x 6 mm)で固定します。



5. 取り付けの確認をする(→12ページ)

6. 背面のコネクター類を接続する(→12ページ)

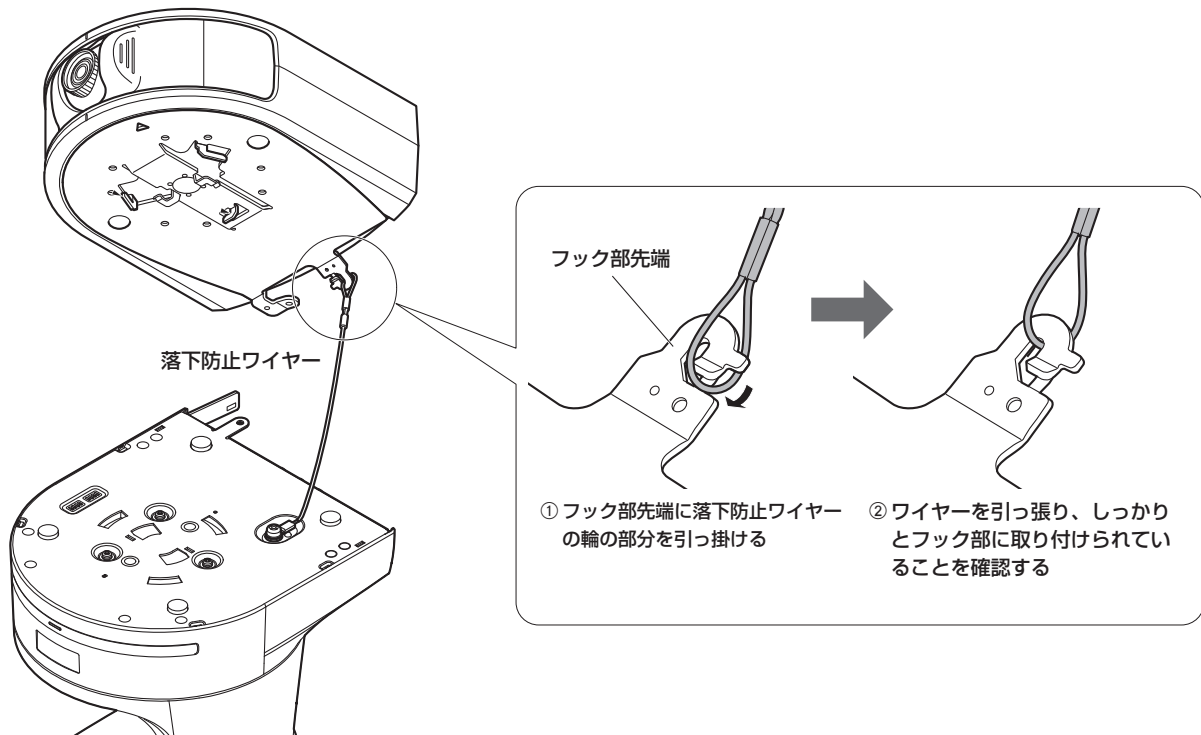
# HDインテグレートッドカメラの取り付けかた

## 吊り下げ設置する場合

イラストはAW-HE130を本機に取り付ける場合の例です。AW-HE70を取り付ける場合も同様の手順です。

### 1.HDインテグレートッドカメラの落下防止ワイヤーを、本機の取り付け金具に取り付ける

- 落下防止ワイヤーの輪の部分、取り付け金具のフック部先端に引っ掛けます。
- 落下防止ワイヤーを引っ張り、確実にフック部に取り付けられていることを確認します。

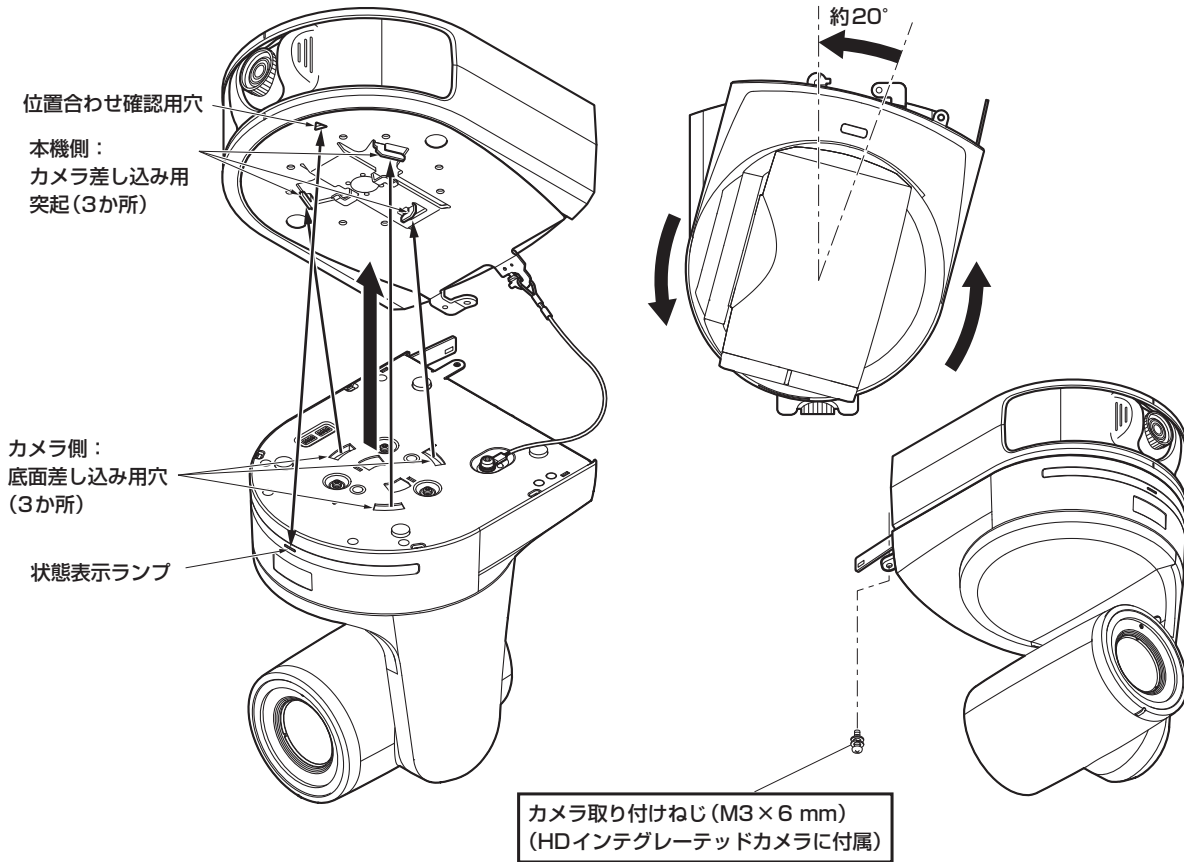


#### 〈NOTE〉

- 故障の原因になりますので、カメラヘッド部分を持って作業しないでください。
- 落下防止ワイヤーは、HDインテグレートッドカメラを吊り下げることが想定し設計されていますので、それ以外の負荷は加えないでください。

## 2.HDインテグレートドカメラを取り付ける

- HDインテグレートドカメラの状態表示ランプと、本機的位置合わせ確認用穴を合わせます。
- HDインテグレートドカメラの底面差し込み用穴を本機のカメラ差し込み用突起に合わせてしっかりと押し込み、本体を矢印の方向に約20°回します。
- HDインテグレートドカメラと本機を、HDインテグレートドカメラに付属のカメラ取り付けねじで固定します。



### 〈NOTE〉

- 故障の原因になりますので、カメラヘッド部分を持って作業しないでください。
- 付属のねじ以外は使用しないでください。
- 傾きやぐらつきがなく、しっかりと取り付けられていることを確認してください。
- 必ずケーブル類の接続前に、HDインテグレートドカメラに付属のカメラ取り付けねじで、固定をしてください。

## 3.取り付けの確認をする

以下の点についてご確認ください。

- HDインテグレートドカメラに付属のカメラ取り付けねじが、確実に取り付けられていること
- 傾きがなく、きちんと取り付けられていること
- ぐらつかないこと
- HDインテグレートドカメラの台座部を回しても回らないこと



# HDインテグレートドカメラの取り付けかた (つづき)

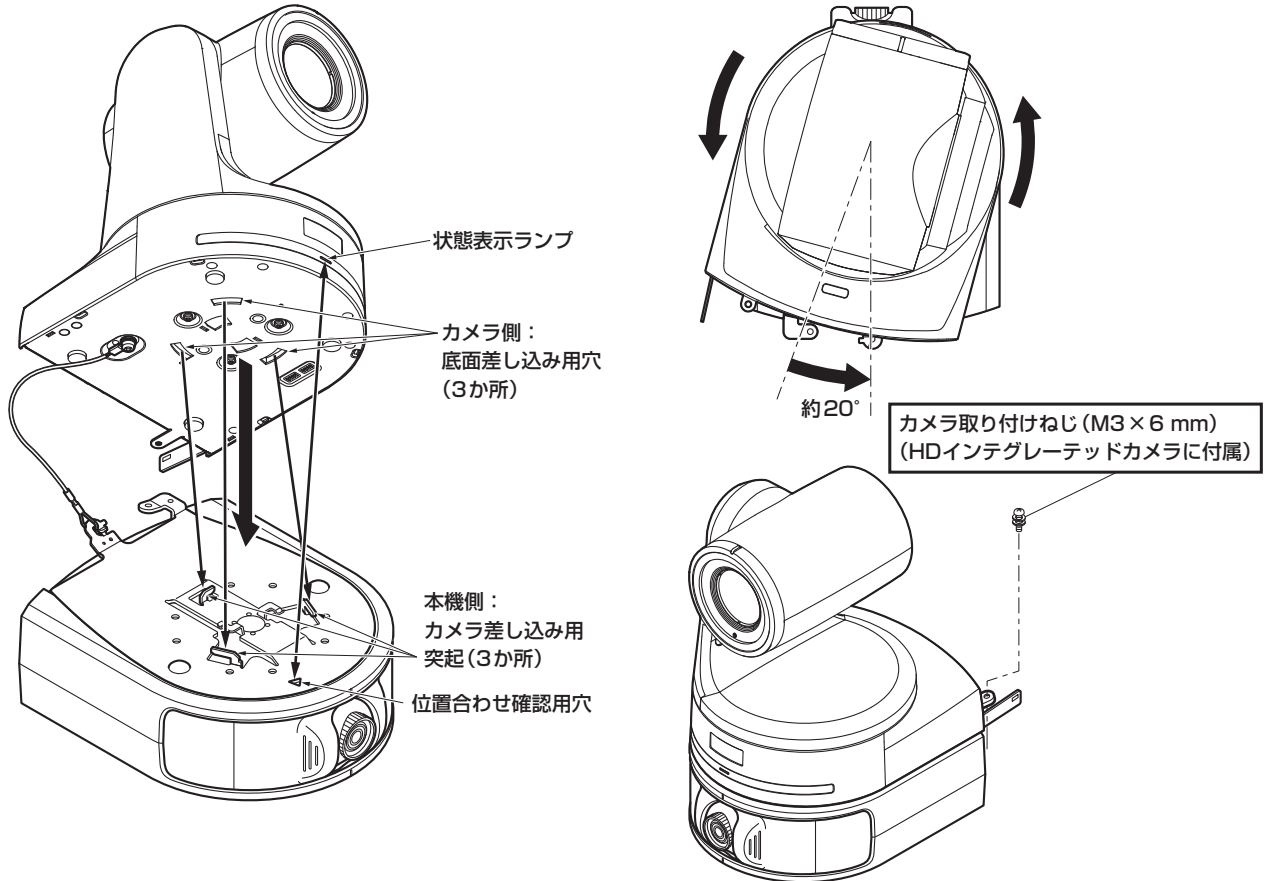
## 据え置き設置する場合

吊り下げ設置する場合の手順と同様です。取り付けの詳細は(→15～16ページ)を参照してください。  
イラストはAW-HE130を本機に取り付ける場合の例です。AW-HE70を取り付ける場合も同様の手順です。

### 1.HDインテグレートドカメラの落下防止ワイヤーを、本機の取り付け金具に取り付ける(→15ページ)

### 2.HDインテグレートドカメラを取り付ける(→16ページ)

- HDインテグレートドカメラの状態表示ランプと本機の位置合わせ確認用穴を合わせます。
- HDインテグレートドカメラの底面差し込み用穴を本機のカメラ差し込み用突起に合わせてしっかりと押し込み、本体を矢印の方向に約20°回します。
- HDインテグレートドカメラと本機を、HDインテグレートドカメラに付属のカメラ取り付けねじで固定します。



### 3.取り付けの確認をする(→16ページ)

# カメラの取り外しかた

## HDインテグレートッドカメラの取り外しかた

イラストはAW-HE130を吊り下げ設置している場合の例です。AW-HE70の場合や据え置き設置している場合も、同様の手順です。

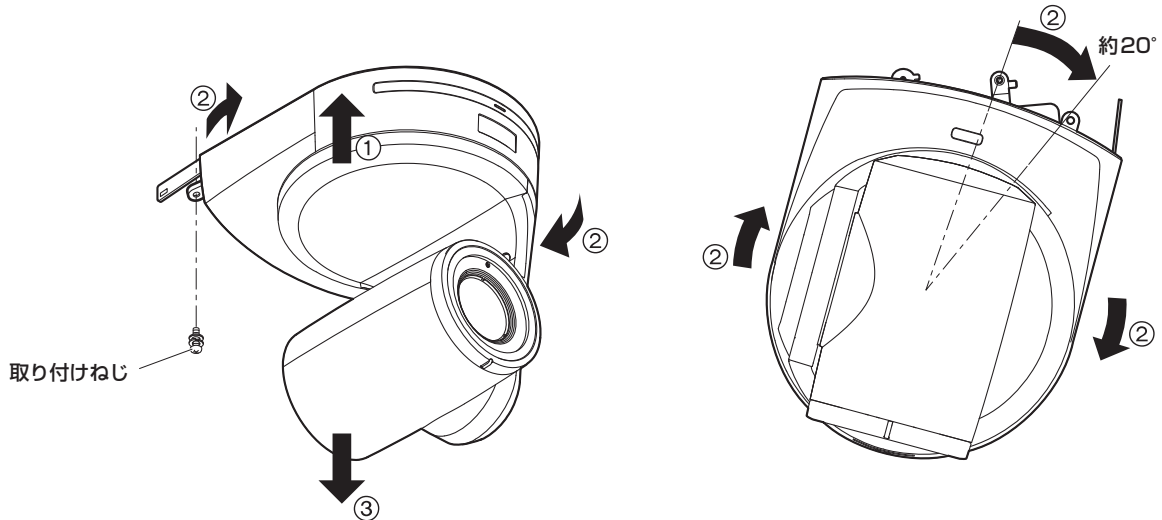
### 1. ブレーカーや電源供給を切る

### 2. ケーブル類や飾りカバーを取り外す

・ケーブルやカバーの取り外しについては、HDインテグレートッドカメラの取扱説明書または施工説明書をご覧ください。

### 3. HDインテグレートッドカメラと本機とを固定している取り付けねじを取り外す

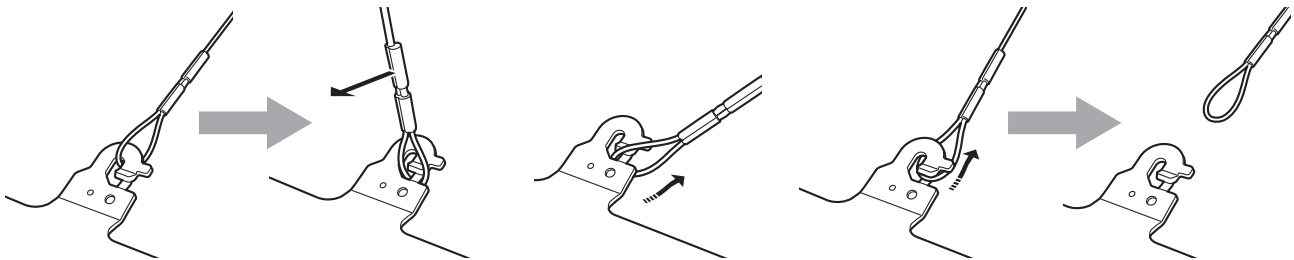
### 4. HDインテグレートッドカメラを押し込み(①)、取り付け時とは逆の方向に約20°回して(②)取り外す(③)



#### 〈NOTE〉

・故障の原因になりますので、カメラヘッド部分を持って作業しないでください。

### 5. 落下防止ワイヤーを取り付け金具より取り外す



①落下防止ワイヤーを矢印の方向に引っ張る

②ワイヤーをひねってフック開放部からワイヤーの輪の部分を外す

③ワイヤーを矢印の方向に引っ張り、そのまま引き抜く

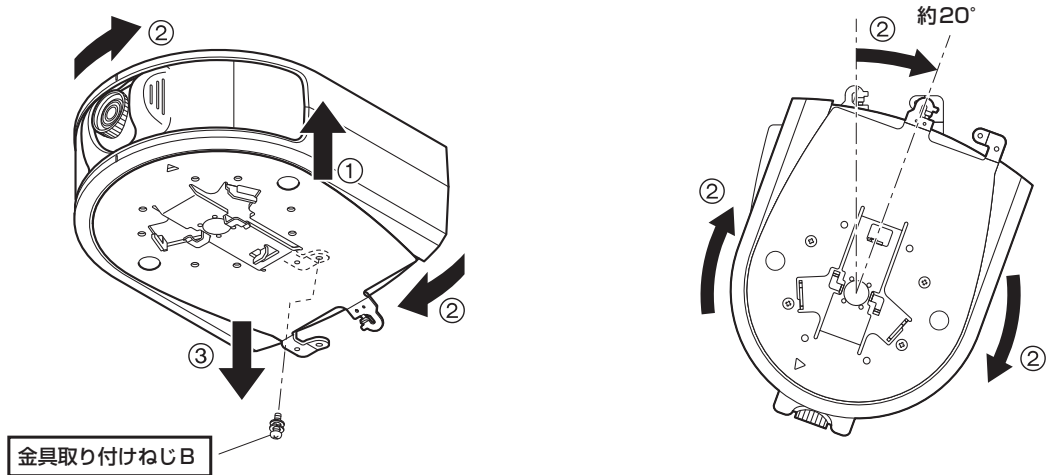
コントロールアシストカメラ(本機)の取り外しかた

1. ブレーカーや電源供給を切る

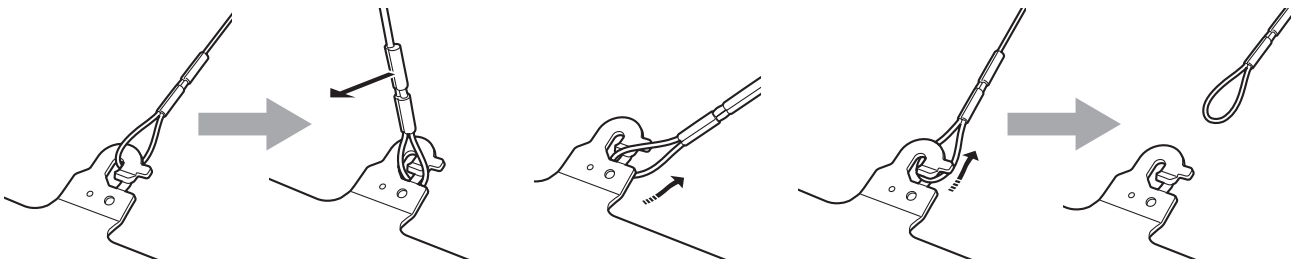
2. ケーブル類を取り外す

3. 本機と取り付け金具Bを固定している金具取り付けねじBを取り外す

4. 本機を押し込み(①)、取り付け時とは逆の方向に約20°回して(②)、本機を取り外す(③)



5. 落下防止ワイヤーを取り付け金具より取り外す

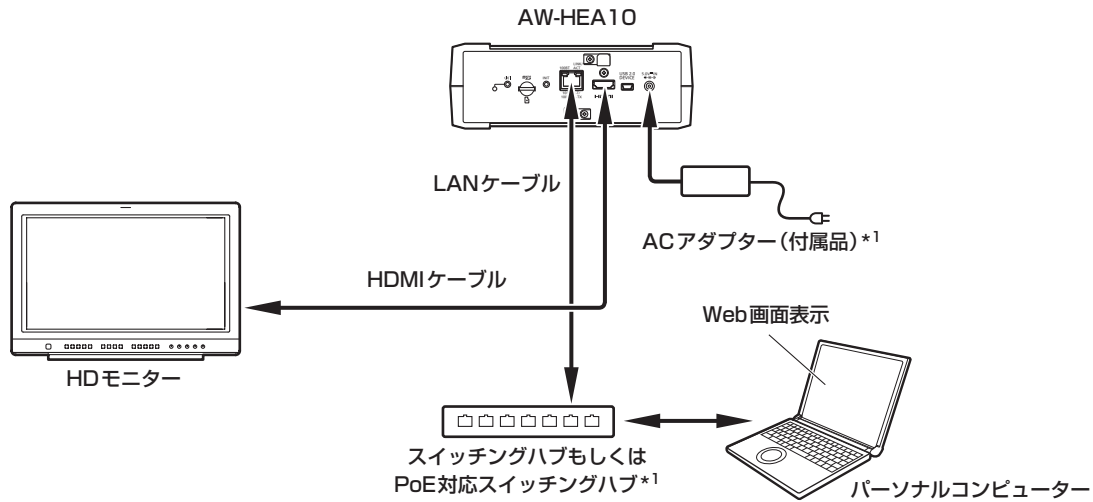


# 接 続

- 本機およびHDインテグレートドカメラには、各機に付属のACアダプターを接続してください。
- 本機は、1 端末のみIP映像伝送が可能です。
- 複数のパーソナルコンピュータやコントローラー (AW-RP50) から本機を同時に制御すると、正しく動作しない場合があります。

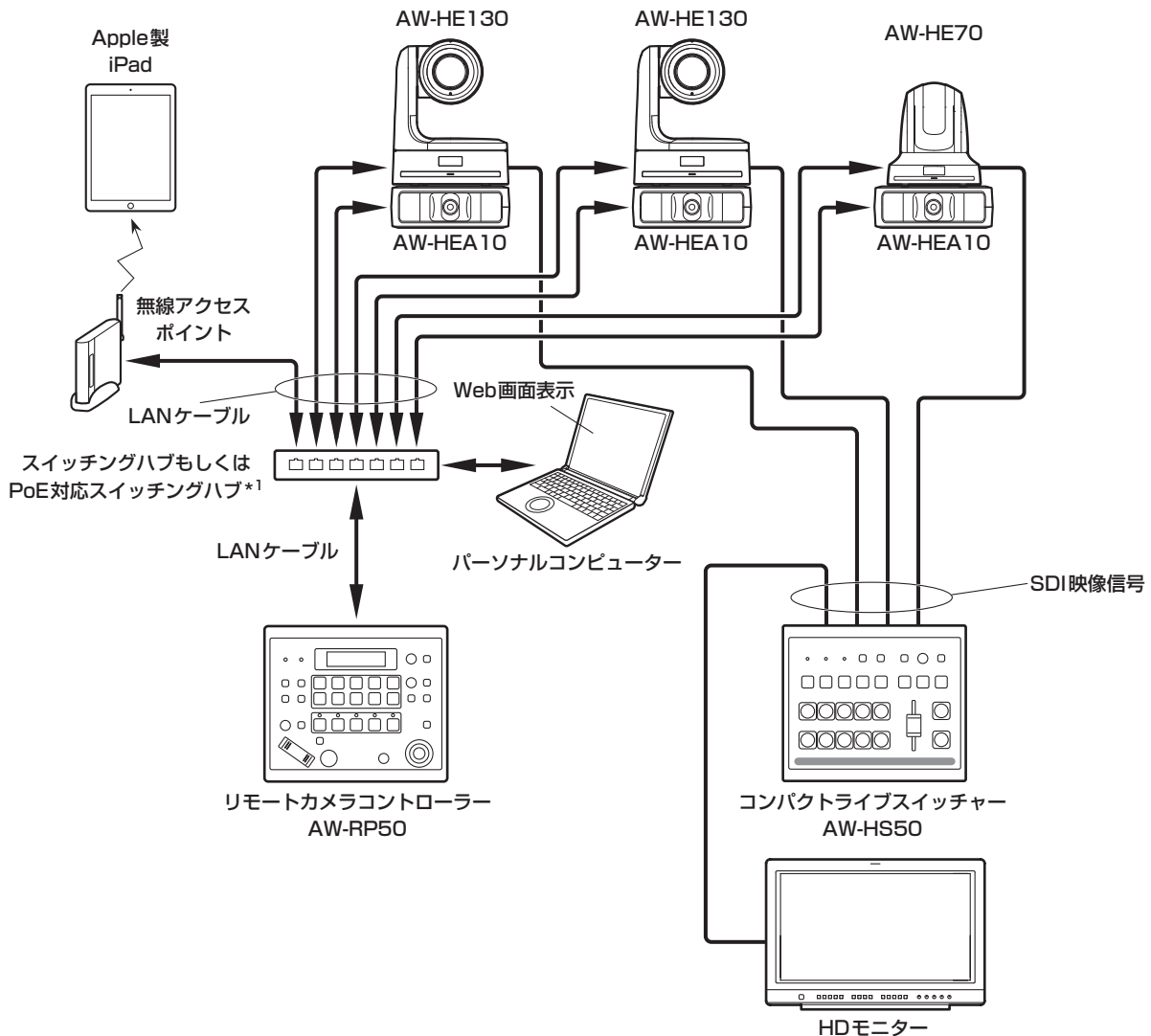
## モニターおよびパーソナルコンピュータとの接続

本機の映像をモニターで確認したい場合は、HDMIケーブルで接続します。



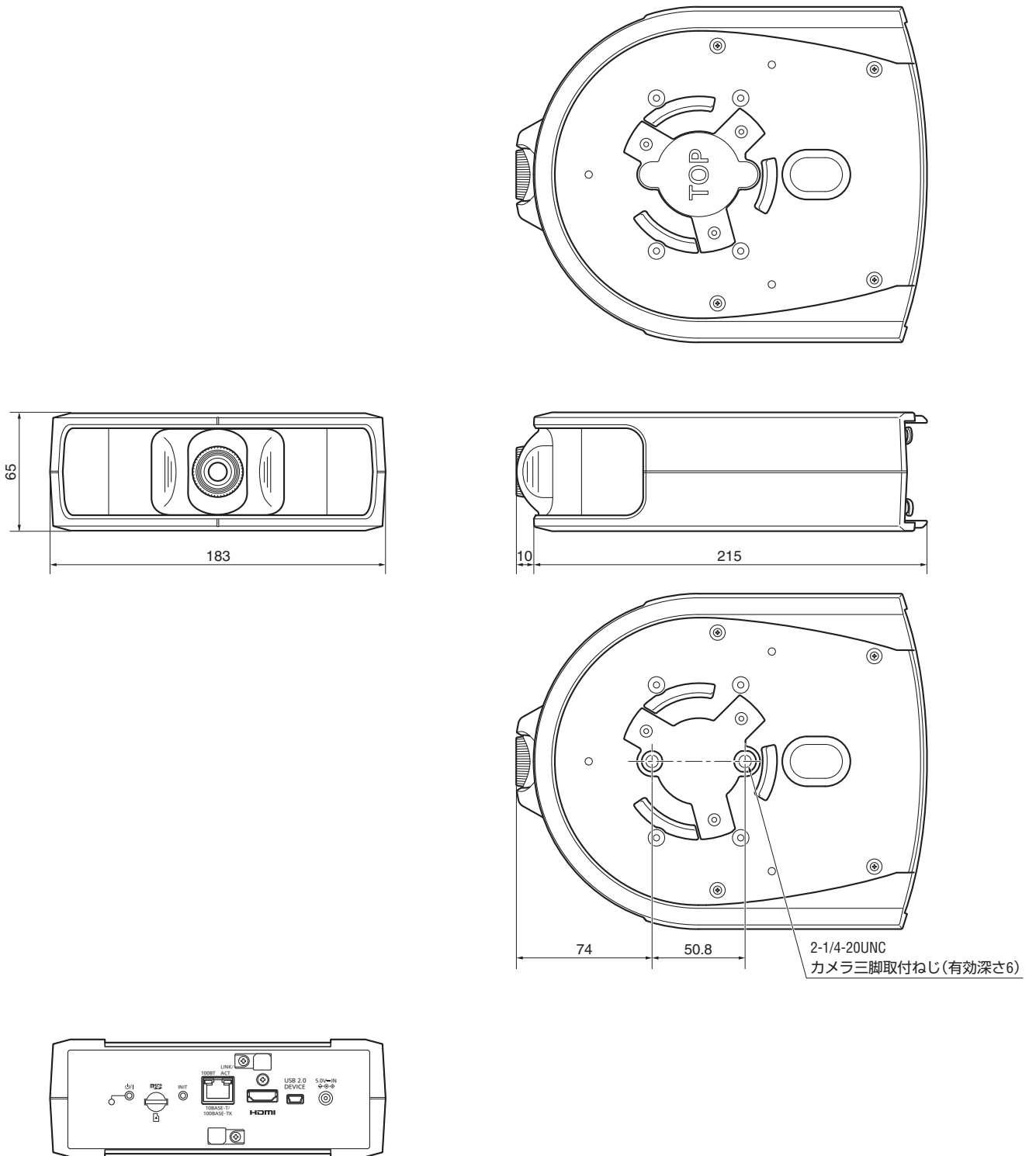
## システム接続例

iPad向けアプリケーション「PTZ Cntrl」\*2 を使用する際の標準的なシステム接続例です。





\*1 PoE対応スイッチングハブをご使用の場合、本機のACアダプターは不要です。なお、AW-HE130やAW-HE70もPoEで使用する場合は、PoE+対応のスイッチングハブをご使用ください。

\*2 iPad向けアプリケーション「PTZ Cntrl」は、パナソニック株式会社が提供するアプリケーションです。アップル社のApp Store<sup>SM</sup>から、ダウンロードしてください。










人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。







 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



    	してはいけない内容です。
 	実行しなければならない内容です。


 **警告**

カメラは…




 電源プラグ を抜く	<p>■ 異常があったときは、ACアダプターの電源プラグおよびPoE給電のLANケーブルを抜く                  [ 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、                  煙や異臭、異音などが出たとき ]</p> <p>(そのまま使うと、火災・感電の原因になります。)                  ⇒ ACアダプターを電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。                  ⇒ 販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ ぶら下がらない、足場代わりにしない                  (落下などの事故の原因になります。)</p>
 接触禁止	<p>■ 雷が鳴り出したら、本機の金属部やACアダプターなどの電源プラグに触れない                  (落雷すると、感電につながります。)</p>
 分解禁止	<p>■ 分解や改造をしない                  (火災や感電の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。)                  ⇒ 点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。</p>
 水場使用 禁止	<p>■ 水場で使用しない                  (火災・感電の原因になります。)</p>
	<p>■ 本機がぬれたり、水などの液体や異物が入らないようにする                  (火災や感電の原因になります。)                  ⇒ 雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。                  ⇒ 機器の上や近くに、水などの液体が入った花瓶などの容器を置かないでください。</p> <p>■ 工事は販売店に依頼する                  (工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。)                  ⇒ 設置、移設、電源工事は、必ず販売店にご依頼ください。</p> <p>■ 付属品・オプションは指定の製品を使用する                  (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。)</p> <p>■ 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください                  ⇒ 販売店にご相談ください。</p>

 **警告** (つづき)

ACアダプター、PoEは…	
	<p>■ 電源コードやプラグ、LANケーブルを破損するようなことはしない                      [ 傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど ]</p> <p>■ 傷んだ電源プラグやゆるんだ電源コンセントのまま使用しない</p> <p>■ たこ足配線等コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流100V～240V以外での使用はしない                      (感電・火災の原因になります。)                      ⇒ コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ 付属の電源コードは、本機以外の機器では使用しない                      (付属の電源コードを本機以外の機器で使用すると、発熱により感電・火災の原因になることがあります。)</p> <p>■ 不安定な場所に設置しない                      (落下や転倒によるけがや事故の原因になります。)</p>
	<p>■ ぬれた手で電源プラグやコネクタに触れない                      (感電・火災の原因になります。)</p>
ぬれ手禁止	<p>■ 電源プラグ、LANケーブルは、根元まで確実に差し込む                      (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。)                      ⇒ 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。</p> <p>■ 電源プラグのほこり等は定期的にとる                      (プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。)                      ⇒ 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
	

小さな付属品は…	
	<p>■ 金具取り付けねじ(A、B)、落下防止ワイヤー取り付けねじは乳幼児の手に届くところに置かない                      (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。)                      ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>

## ⚠ 注意

	<p>■ <b>本機の放熱を妨げない</b>                  [ 押し入れや本箱など、狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かない ]                  (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない</b>                  (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。)</p>
	<p>■ <b>油煙や湯気、湿気やほこりの多い場所に置かない</b>                  (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>電源プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない</b>                  (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。)                  ⇒ 必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。</p>
	<p>■ <b>落とさない、強い衝撃を与えない</b>                  (けがや火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>ケーブルなどは引っ張らない</b>                  (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>三脚を取り付けた状態で、本機を持って運搬しない</b>                  (三脚の重さで取り付け部が破損し、けがの原因になります。)</p>
	<p>■ <b>定期的に点検する</b>                  (金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。)                  ⇒ 点検は販売店にご依頼ください。</p>
	<p>■ <b>病院内では、病院の指示に従う</b>                  (本機からの電磁波などにより、計器類に影響を及ぼすことがあります。)</p>
 電源プラグを抜く	<p>■ <b>長期間使用しないときや、お手入れのときは、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く</b>                  (火災や感電の原因になります。)</p>

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検(1年に1回をめやすに)をお願いします。



# はじめに

## 概要

- 本製品は、単焦点95°超広角レンズを搭載し、HD MOSセンサーを採用したHDカメラです。  
当社製HDインテグレートドカメラと組み合わせて、iPad向けアプリケーション「PTZ Cntrl」\*1を使用することにより、本機での全体映像とHDインテグレートドカメラの部分映像を見ながら、画面タッチ動作でHDカメラの画角を操作することができます。
  - ご使用の設置環境に応じて、天吊りでも据え置きでも使用可能です。  
カメラアングルも上下30°、左右45°の範囲で位置調整が可能です。
  - ご使用の用途や環境に応じて、AW-HEA10W(ホワイト)、AW-HEA10K(ブラック)のカラーバリエーションがあります。
  - パーソナルコンピューターと本機をIPネットワーク経由で接続することで、Web画面から本機を操作することができます。LAN出力には640x360/30p、320x180/30pの信号を出力し、モニター用として使用できます。
  - HDMI出力を装備し、本機の撮像映像を使用することが可能です。出力は、1080/59.94p、1080/50p、1080/59.94i、1080/50i、720/59.94p、720/50p、480/59.94p、576/50p 信号のマルチフォーマットに対応しています。
  - 本製品は、PoE\*2搭載です。PoE規格対応のネットワーク機器(IEEE802.3af準拠)\*3に接続することによって、カメラ電源工事が不要となります。
- \*1 iPad向けアプリケーション「PTZ Cntrl」は、パナソニック株式会社が提供するアプリケーションです。  
App Store<sup>SM</sup>からダウンロードしてご使用ください。
- \*2 Power over Ethernet の略です。以降「PoE」と表記いたします。
- \*3 動作確認済みのPoE給電装置については、販売店もしくは当社のサービス窓口にお尋ねください。

## 必要なパーソナルコンピューターの環境

- 必要なパーソナルコンピューターの環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、Webブラウザーが操作できなくなったりするなどの不具合が発生するおそれがあります。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

CPU	Intel Core2 DUO 2.4 GHz以上または同等スペックのCPU(互換CPUを含む)
メモリー	Windows <sup>®</sup> 7/Windows <sup>®</sup> 8 : 1 GB以上(32ビット)、2 GB以上(64ビット) Mac OS X : 2 GB以上
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
ディスプレイ	解像度 : 1024×768ピクセル以上 発色 : True Color 24ビット以上
対応OSとWebブラウザー	Windows <sup>®</sup> 8(32ビット/64ビット) Internet Explorer <sup>®</sup> 10.0 Windows <sup>®</sup> 7 Professional SP1 (32ビット/64ビット) *1 Internet Explorer <sup>®</sup> 10.0 Internet Explorer <sup>®</sup> 9.0 Internet Explorer <sup>®</sup> 8.0 (32ビット) Mac OS X 10.8 Safari 6.0 Mac OS X 10.7 Safari 6.0 Mac OS X 10.6 Safari 5.1.7
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

\*1 Windows<sup>®</sup> XP 互換モードでは使用できません。

### (NOTE)

- 本体ソフトのバージョンによっては、アップデートが必要になります。
- デスクトップ用Internet Explorerをご利用ください。(Windows UIのInternet Explorerには対応していません)
- 対応OSとWebブラウザーに関する最新情報については、下記のWebサイトのサポートデスクをご覧ください。  
日本語 : <http://panasonic.biz/sav/>  
英語 : <http://pro-av.panasonic.net/>

### 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥お客様による撮影映像(記録を含む)が何らかの理由により公となり、または目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
- ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

### ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ・ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- ・パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- ・不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- ・管理者で本機にアクセスした後は、必ずすべてのWebブラウザーを閉じる。
- ・管理者のパスワードは、定期的に変更する。
- ・本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- ・本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。
- ・公衆回線を利用した接続はしない。

#### 〈NOTE〉

##### ユーザー認証について

- ・本機では、ユーザー認証機能はベーシック認証を使用しています。認証機能を有した専用機を用いて、ベーシック認証を使用することを推奨します。

##### HD インテグレートドカメラのホスト認証を使用する場合

- ・ホスト認証機能を持ち、ホスト認証して接続する場合は、接続するカメラの取扱説明書を確認し、設定してください。  
アクセスレベルは、「Administrator」で設定してください。

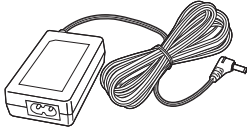
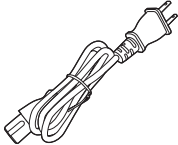
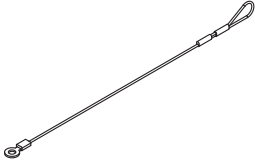

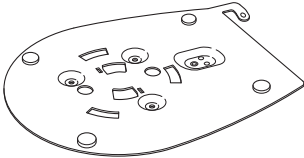
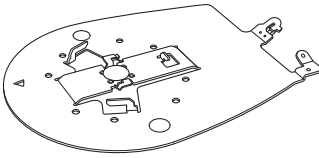
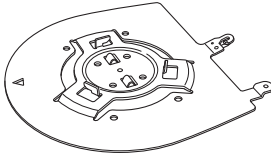
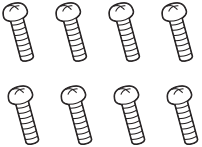

##### 使用時の制約事項

- ・本機とコントローラーもしくはパーソナルコンピューターを接続するネットワークは、同一セグメントを推奨します。  
セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

## 付属品

付属品をご確認ください。

- 包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。
- ACアダプターに同封されているチラシは、海外モデル用です。

<p>ACアダプター (1)</p> 	<p>ACコード (1)</p> 	<p>落下防止ワイヤー (1)</p> 	<p>落下防止ワイヤー取り付け用 ねじ M4 × 8 mm (1)</p> 
<p>取り付け金具A (本機取り付け用) (1)</p> 	<p>取り付け金具B (本機固定用、AW-HE130用) (2)</p> 	<p>取り付け金具C (AW-HE70用) (1)</p> 	<p>金具取り付けねじ A M4 × 10 mm (8)</p> 
<p>金具取り付けねじ B M3 × 6 mm (4)</p> 			

## 別売品

- HDインテグレートドカメラ AW-HE130、AW-HE70
- リモートカメラコントローラー AW-RP50N
- 天井直付金具 WV-Q105A

## 使用上のお願い

### ■ 撮影は適正な照明で

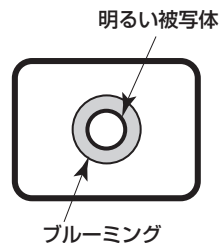
美しいカラー映像を得るには、適正な照明で撮影してください。蛍光灯の照明では、正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。

### ■ 長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用した場合は、部品の劣化により寿命が短くなります。(推奨温度35℃以下)  
設置場所の冷房および暖房などの風が直接当たらないようにしてください。

### ■ 強い光にカメラを向けないでください

MOSセンサーの一部分にスポット光のような強い光が当たると、ブルーミング(強い光の周りがにじむ現象)を生じることがあります。



### ■ 高輝度の被写体では

きわめて明るい光源がレンズに向けられていると、フレアが生じることがあります。その場合は、アングルを変えるなどしてください。

### ■ 使用温度範囲は

0℃を下回る寒いところや40℃を超える暑いところでの使用は、画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので避けてください。また、低温での使用時は、映像が安定するのに数分かかる場合があります。ご使用前にあらかじめ電源を入れておくことをお勧めします。

### ■ PoE給電について

本機は、IEEE802.3afに準拠しています。PoE給電時には、対応したイーサネットハブ、およびPoEインジェクターをご使用ください。

動作確認済みイーサネットハブ、およびPoEインジェクターについては、販売店にお問い合わせください。

### ■ ケーブルの抜き差しは電源を切って

ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

### ■ 取り扱いはいないに

落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

### ■ 使用しない場合は

使用しないときは電源を切ってください。  
使わなくなったら放置せず、必ず撤去してください。

### ■ 光学系部には触れないで

光学系部はカメラの“命”です。光学系には絶対に触れないでください。万一、ホコリがついた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。

### ■ 太陽光に向けない、レーザー光に向けない

太陽光・レーザー光などを長時間撮像すると、MOSセンサーを傷める原因となります。

### ■ 本機を長時間使わない

長時間使うと、内部に熱がこもり故障するおそれがあります。

### ■ 使用するパーソナルコンピュータについて

パーソナルコンピュータのモニター上に長時間同じ画像を表示すると、モニターに損傷を与える場合があります。スクリーンセーバーの使用をお勧めします。

### ■ IPアドレスの設定について

1台のカメラに対して、複数のパーソナルコンピュータ上のIP簡単設定ソフトウェアを操作して、同時にIPアドレスを設定しないでください。

IPアドレスの設定がわからなくなる原因となります。

### ■ 水をかけないでください

直接水をかけないでください。故障の原因になります。

### ■ お手入れは

お手入れは、電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。

乾いた柔らかい布でふいてください。ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。

### ■ 湿気、ホコリの少ない所で

湿気、ホコリの多い所は、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

### ■ 廃棄のときは

本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

### ■ 本製品に関するソフトウェア情報

本製品には、GNU General Public License (GPL) ならびに GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれており、お客様は、これらのソフトウェアのソースコードの入手・改変・再配布の権利があることをお知らせいたします。ソースコードの入手については、下記のWebサイトをご覧ください。

<http://panasonic.biz/sav/>

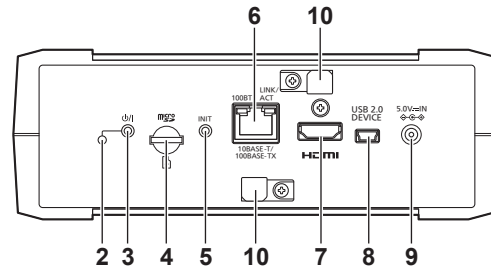
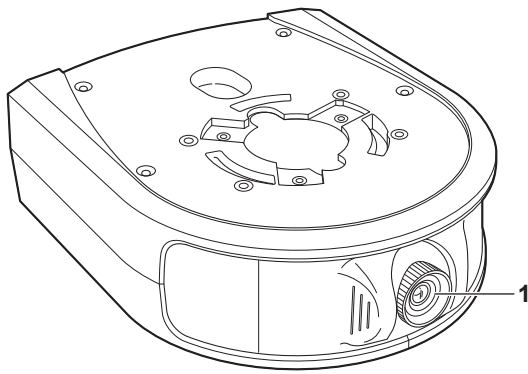
なお、お客様が入手されたソースコードの内容等についてのお問い合わせは、ご遠慮ください。

### 個人情報の保護について

システムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。\*  
法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

\* 経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

# 各部の名前とはたらき



## 1. レンズ部

上下に30°、左右に45°可変できます。

## 2. 状態表示ランプ

本機の状態によって、次のように点灯します。

橙色点灯：スタンバイ状態

緑色点灯：電源入

## 3. 電源ボタン [ON/OFF]

スタンバイ状態や電源が切のときに押すと電源が入ります。

スタンバイ状態や電源が入のときに長押しすると電源が切れます。

## 4. microSDカード挿入部

本機のソフトウェアをアップデートするときに使います。

(通常は使用しません)

## 5. INITボタン

電源が入っているときに押すと、ユーザー管理設定およびネットワーク設定を初期化します。

以下の手順で初期化してください。

- 1) カメラメニューとWeb設定画面を終了する
- 2) INITボタンを押す
- 3) 電源ボタンで電源を入れ直す

## 6. LAN端子

カテゴリ5以上、最大100 mまでのLANケーブルをお使いください。

本端子に接続するケーブルは、シールド付きのものをご使用ください。

## 7. HDMI端子

HDMI映像出力端子です。

本端子に接続するケーブルは、ダブルシールドのものをご使用ください。

## 8. USB端子

メンテナンス用の端子です。

USB機器を接続しないでください。

## 9. DC入力端子 [DC IN]

付属のACアダプターを接続し、DC5 Vを供給します。

## 10. ケーブルクランプ

DC入力端子に接続したケーブルをクランプして抜けを防止します。

# ネットワークの設定を行う

## IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、IP簡単設定ソフトウェアを使って行うことができます。(Windowsのみ)

- 本機を複数台設定する場合は、カメラごとに設定を行う必要があります。
- IP簡単設定ソフトウェアで設定できない場合やMacをご使用の場合は、Web設定画面のNetwork画面で個別に本機とパーソナルコンピュータの設定を行います。(→PDF 24ページ)
- 必要なパーソナルコンピュータの環境については25ページを参照してください。
- ネットワークの設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器とIPアドレスが重複すると、正しく動作しません。IPアドレスが重複しないように設定してください。
- 1台のカメラに対して複数のIP簡単設定ソフトウェアから同時にネットワークの設定を行わないでください。また、リモートカメラコントローラーAW-PP50の「自動IP設定」の操作を同時に行わないでください。IPアドレスの設定がわからなくなる原因になります。

## ソフトウェアをインストールする

IP簡単設定ソフトウェアを、接続するパーソナルコンピュータにインストールしてください。

IP簡単設定ソフトウェアは、本機と組み合わせて使用する当社製HDインテグレートドカメラ(AW-HE130、AW-HE70など)に付属のもの、もしくは下記のサポートサイトよりダウンロードしたものをお使いください。

日本語：<http://panasonic.biz/sav/>

英語：<http://pro-av.panasonic.net/>

### ●IP簡単設定ソフトウェア(EasyIPSetup.exe)

本機のネットワーク設定を行います。詳しくは、以降の記述をお読みください。

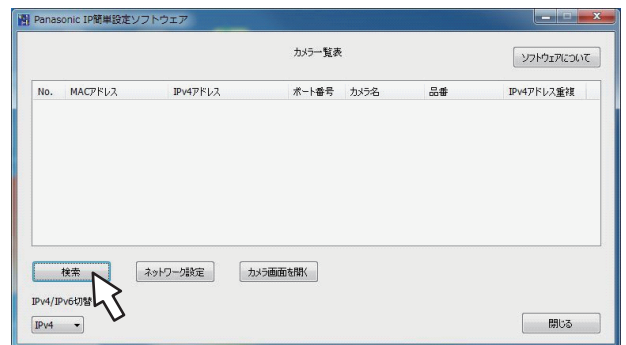
#### (NOTE)

- IP簡単設定ソフトウェアは、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。

## ネットワーク設定する

### 1.IP簡単設定ソフトウェアを起動する

### 2.[検索] ボタンを押す



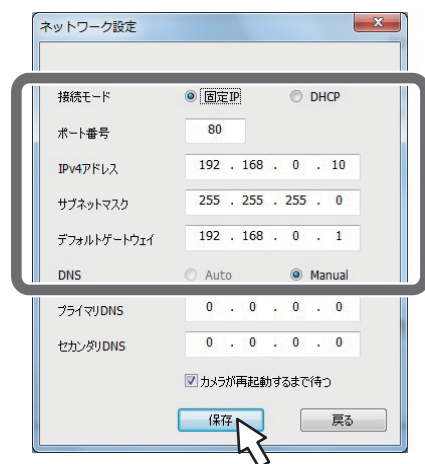
### 3.設定するカメラのMACアドレス/IPv4アドレスをクリックし、[ネットワーク設定] ボタンをクリックする



#### (NOTE)

- DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトウェアの[検索] ボタンをクリックすると確認できます。
- IPアドレスが重複している場合、該当するカメラの[IPv4アドレス重複] 欄に、重複するカメラNo.が表示されます。
- [カメラ画面を開く] ボタンをクリックすると、選択したカメラのLive画面が表示されます。

### 4.ネットワークの各項目を入力し、[保存] ボタンをクリックする



#### (NOTE)

- DHCPサーバーを使用している場合、IP簡単設定ソフトウェアの[DNS]を[Auto]に設定することができます。
- [保存] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約2分かかります。設定が完了する前にACアダプターやLANケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。
- ファイアウォール(ソフト含む)を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。

# PTZ Cntrlアプリでカメラを操作する

## PTZ Cntrlをインストールする

iPad向けアプリケーション「PTZ Cntrl」は、パナソニック株式会社が提供するアプリケーションです。本機の映像と本機に取り付けたHDインテグレートドカメラの映像を表示し、iPadの画面上をタッチすることで、HDインテグレートドカメラのパン・チルトおよびレンズのズーム操作が簡単にできます。

### ■ PTZ Cntrl対応端末およびOS

以下のiPadに対応しています。

対応端末: iPad  
対応OS: iOS 8.1

#### <NOTE>

- お使いのiPadによっては、正しく動作しない場合があります。PTZ Cntrlの情報については、下記のサポートサイトをご覧ください。  
日本語 : <http://panasonic.biz/sav/>  
英語 : <http://pro-av.panasonic.net/>


### 1. iPadをネットワークに接続する

- iPadがインターネットに接続されている必要があります。

### 2. [App Store] をタップする

### 3. 検索フィールドに「Panasonic PTZ Cntrl」と入力する

### 4. [PTZ Cntrl] をタップしてインストールする

- iPadのメニューにアイコン  が追加されます。

## iPadと接続する

本機と本機にとりつけたHDインテグレートドカメラのネットワークの設定\*1を行い、それぞれのIPアドレスを設定します。IPアドレスの設定は、「ネットワークの設定を行う」(→31ページ)を参照してください。

\*1 HDインテグレートドカメラの電源がStandby状態では接続できません。必ず電源をONにしてください。

### 1. [PTZ Cntrl] を起動する

### 2. [PTZ Cntrl] の画面から、 をタップして、設定画面を開く


### 3. [Camera Setting] をタップする

- [Camera Group]の画面が開きます。

### 4. [Add Group] をタップして、[Camera Group]の項目の [Add Camera] をタップする

### 5. 接続しているHDインテグレートドカメラの機種名をタップし、[PTZ Camera]、[Sub Camera] (本機)の各IPアドレスを設定する

### 6. [Close] をタップして、設定画面に戻る

- カメラ選択ボタン  をタップして、[Camera Group]と[Camera]の選択をしてください。選択後、必ず[Connect]をタップしてください。  
上部にHDインテグレートドカメラの映像が、下部には本機の映像が表示されます。

#### <NOTE>

- 映像が表示されない場合は、カメラとの通信が確立しておらず接続ができていません。LANケーブル、Wi-Fi設定、IPアドレスなどの確認をしてください。

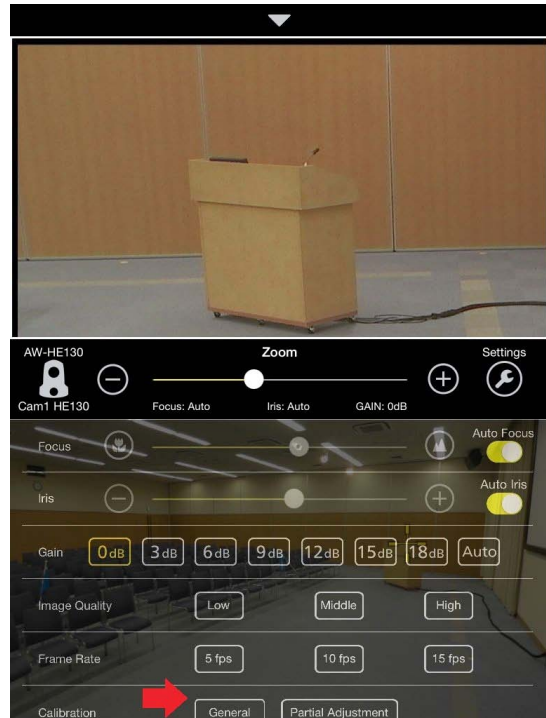
詳細な設定動作は、「PTZ Cntrl」のヘルプ画面を参照してください。

## PTZ Cntrlの初期設定をする

本機の撮影画角とHDインテグレートドカメラの動作位置の調整が必要です。この補正動作を実施することで、本機の映像上の位置関係とHDインテグレートドカメラのパン・チルト動作位置の違いが最小限になります。

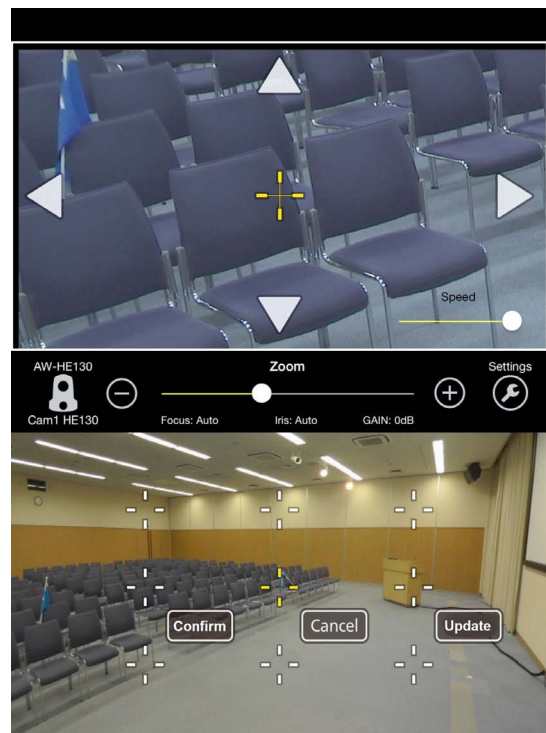
### 1. [PTZ Cntrl] の画面から、 をタップして、設定を開く

### 2. 設定画面下部の [General] をタップする



- 画面がキャリブレーションモードになります。

### 3. 上部画面をタップもしくは [▲/▼/◀/▶] キーで操作して、下部の画面に表示される中心の [ + ] マーカー一部の画像と上部画面の [ + ] マーカーの画像位置を合わせる





### 4. [Confirm] をタップし、キャリブレーションを確定する

- ・マーカーが青色に変わります。
- ・さらに詳細なキャリブレーションをするには周辺の[+]マーカーをタップして位置設定してください。詳細なキャリブレーション操作の設定については、「PTZ Cntrl」のヘルプ画面を参照してください。

### 5. キャリブレーションが終了したら [Update] をタップしてキャリブレーションモードを終了する

#### PTZ Cntrlでカメラを操作する

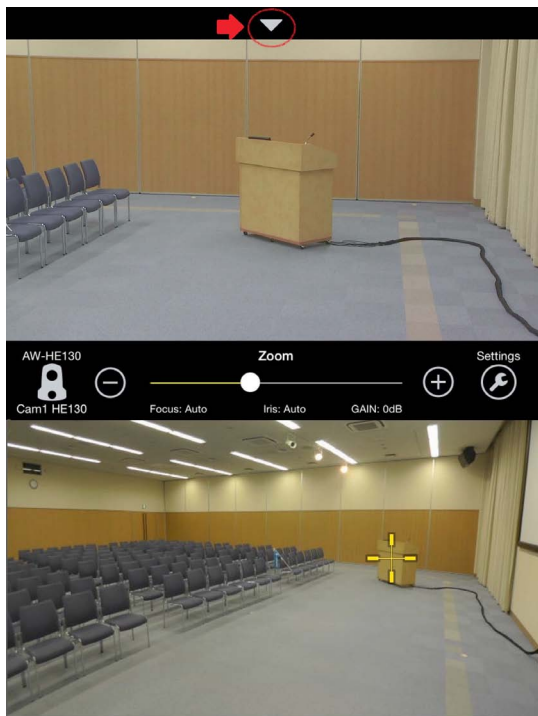
接続設定、初期設定が終了したのち、PTZ Cntrlのホーム画面で下部のカメラの映像をタッチすると、上部のHDインテグレートドカメラの撮影中心がその位置になるように動作します。

ズーム位置の調整は、画面中心部のスライダーを操作するか、上部画面をピンチ\*<sup>1</sup> してください。

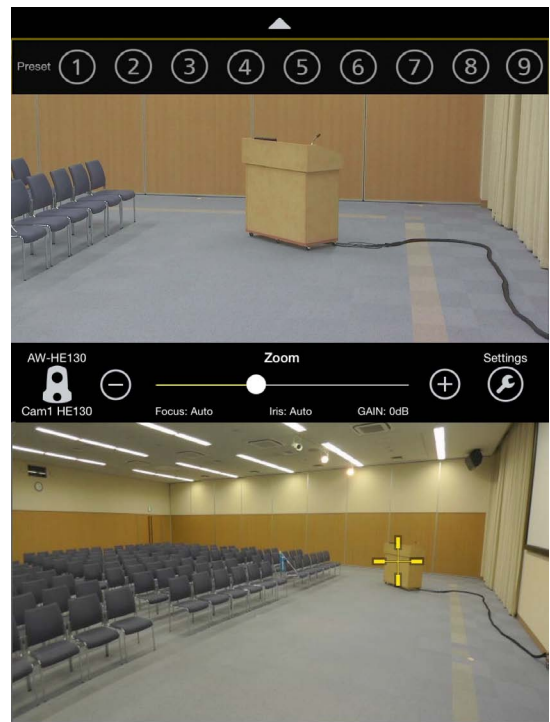
また、上部のカメラ映像をタッチするとタッチした場所が中心になるようにカメラ位置を操作でき、ドラッグするとカメラの位置を移動させることができますので、撮影したい画面の詳細な調整も可能です。

\*<sup>1</sup> ピンチ (Pinch): 2本の指で操作すること

また、上部のカメラ映像をタッチするとタッチした場所が中心になるようにカメラ位置を操作できますので、撮影したい画角の詳細な調整も可能です。



上部画面の[▼]をタップすると、プリセットボタンが表示されます。保存されたカメラ位置を、番号ボタンをタップして簡単に呼び出せます。番号ボタンをロングタップ(長押し)することで、9つのプリセット位置の保存ができます。



ホーム画面操作での詳細な動作については、「PTZ Cntrl」のヘルプ画面を参照してください。

# 故障と思ったら

## ■ 次のような場合は、故障ではありません

被写体がゆがんで見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機の撮像素子にMOSを使用しているため、被写体が素早く横切った場合、少しゆがんで見えることがありますが、故障ではありません。</li> </ul>
撮影中にフラッシュをたくと、画面の上側あるいは下側だけが明るくなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>MOS撮像素子では、画面の左上と右下では撮像タイミングが少し異なるため、フラッシュをたくとそのフィールドでは下側が明るくなり、次のフィールドでは上側が明るくなります。これは故障ではありません。</li> </ul>

## ■ 電源

症状	原因・対策	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>状態表示ランプが消灯しているときは、電源が供給されていないか、電源が切られています。 → ACアダプター、電源コードを正しく接続してください。 → 本機の電源ボタンを押してください。</li> </ul>	---
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機の電源ボタンで電源を切ると、Web画面からは電源が入りません。電源ボタンを押して電源を入れてください。</li> </ul>	---
	<ul style="list-style-type: none"> <li>LANケーブルがIP制御用LAN端子に確実に接続されていますか？</li> </ul>	20ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>PoE(IEEE802.af準拠)対応の給電装置と本機のネットワークケーブルが正しく接続されていますか？</li> </ul>	20ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数のPoE端末を接続できる給電装置によっては、給電できるトータル電力の制限を超えると、電源給電されないものがあります。 → PoE給電装置の取扱説明書をお読みください。</li> </ul>	20ページ

## ■ Web画面

症状	原因・対策	参照ページ
Web画面にアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web画面の動作環境を確認してください。</li> </ul>	25ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>カテゴリ5以上のLANケーブルは接続されていますか？</li> </ul>	30ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP制御用LAN端子&lt;LINK/ACT&gt;のLEDが消灯している場合は、LANに正常に接続されていないか、接続先のネットワークが正常動作していません。 → LANケーブルの接触不良、配線をお確かめください。</li> </ul>	30ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源は入っていますか？ → 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯の場合は、本機の電源が入っていません。</li> </ul>	30ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機に有効なIPアドレスは設定されていますか？</li> </ul>	PDF 24ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機のIPアドレス変更後は、Webブラウザのアドレスバーに「http:// 変更後のIPアドレス/」を入力してください。</li> </ul>	PDF 16ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ → 次の方法で接続を確認してください。 【Windowsの場合】 Windowsのコマンドプロンプトで &gt; ping [本機に設定したIPアドレス] を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。 Replyが返ってこない場合は、次の操作を行ってください。 1 &lt;INIT&gt;ボタンを押して本機のネットワーク設定を初期化する。 2 Web設定画面を起動し、再度ネットワーク設定する。 【Macの場合】 OS Xのターミナルで &gt; ping -c 10 [本機に設定したIPアドレス] を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。 Replyが返ってこない場合は、次の操作を行ってください。 1 &lt;INIT&gt;ボタンを押して本機のネットワーク設定を初期化する。 2 Web設定画面を起動し、再度ネットワーク設定する。</li> </ul>	---

症 状	原因・対策	参照ページ
Web画面にアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HTTPポート番号に554を設定していませんか？ → 本機で利用できるHTTPポート番号については、「HTTP port」(→PDF 24ページ)を参照してください。</li> </ul>	PDF 24ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ 【同一サブネット内に本機とパーソナルコンピューターが接続されている場合】 本機とパーソナルコンピューターのIP アドレスを共通のサブネットに設定してください。また、Web ブラウザーで[プロキシサーバーを使う]設定を解除してください。同一サブネット内の本機にアクセスする場合は、本機のアドレスを[プロキシから外す]アドレスに設定することをお勧めします。 【本機とパーソナルコンピューターが異なるサブネットに接続されている場合】 本機に設定したデフォルトゲートウェイの値が正しいかご確認ください。</li> </ul>	PDF 24ページ
Web 設定画面の設定値やカメラ画像がうまく更新されない、表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などHTTP referer 送信機能を有効にしてください。 詳しくは、ウイルスチェックソフトの説明書をお読みください。</li> </ul>	---
	<p>【Windowsの場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• パーソナルコンピューターのキーボードの[F5] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。</li> </ul> <p>【Macの場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• パーソナルコンピューターのキーボードの[Command] + [R] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。</li> </ul>	---
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の手順でインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してください。 【Windows の場合】 1 Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する。 2 [全般]タブをクリックし、「閲覧の履歴」の[削除]ボタンをクリックする。 3 [閲覧の履歴の削除]ダイアログボックスで、[インターネット一時ファイル]チェックボックスをオンにして[削除]ボタンをクリックする。 4 [OK]ボタンをクリックする。 【Macの場合】 1 Safariで[Safari] - [キャッシュを空にする]を選択する。 2 「キャッシュを空にしてもよろしいですか？」ポップアップの[空にする]ボタンをクリックする。</li> </ul>	---
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• インターネット一時ファイルの設定において、「保存しているページの新しいバージョンの確認」が「Webサイトを表示するたびに確認する」に設定されていない場合、Web設定画面がうまく表示されないことがあります。 【Windows の場合】 → 以下の手順を行ってください。 1 Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する。 2 [全般]タブをクリックし、「閲覧の履歴」の[設定]ボタンをクリックする。 3 [インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、「保存しているページの新しいバージョンの確認」の[Webサイトを表示するたびに確認する]ラジオボタンをオンにする。 4 [OK]ボタンをクリックする。</li> </ul>	---
映像が出ない、乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 他機器と正しく接続されていますか？</li> </ul>	20ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 操作するカメラを選ぶと映像も切り替えるシステム構成の場合、カメラを正しく選んでいますか？</li> </ul>	---
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [Format]、[Down CONV. Mode]、[System Frequency]が正しく設定されていますか？</li> </ul>	PDF 22ページ
複数の色の帯(カラーバー)が表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カメラ映像に切り替えてください。</li> </ul>	PDF 25ページ
映像の色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホワイトバランスをATW(オート)に設定してください。ATWでも正しい色にならない場合は、ホワイトバランスセットをしてください。</li> </ul>	PDF 21ページ
細かい線や周期的な模様を撮影したとき、ちらついて見えたり、色がついたりする	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 撮像素子上で画素が規則正しく配列されているため発生します。被写体の空間周波数と画素ピッチが近づくとも目立ちますので、アングルを変えるなどしてください。</li> </ul>	---

# パーソナルコンピューター使用時のご注意

パーソナルコンピューターをお使いの場合に、下記の現象が発生することがあります。各対処方法に従って操作してください。  
(管理者アカウントの場合の対処方法を記載しています)

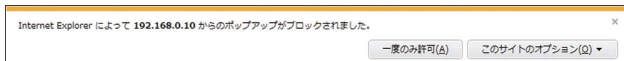
## (NOTE)

- 下記記載は、当社にて動作確認を行った結果に基づいています。ご使用のパーソナルコンピューターの環境・OSの更新その他により現象が異なる場合があります。

## Windows をお使いの場合

操作手順と画面はWindows 7 およびInternet Explorer 9.0 での説明となります。

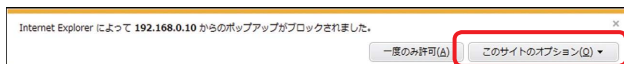
## ■ Webブラウザアクセス時、ポップアップブロックが表示されログインできない



下記のA、Bの手順を行ってください。

### A) 情報バーでポップアップを[常に許可 (A)]に設定してください。

#### 1) 情報バーの[このサイトのオプション (O)]をクリックする

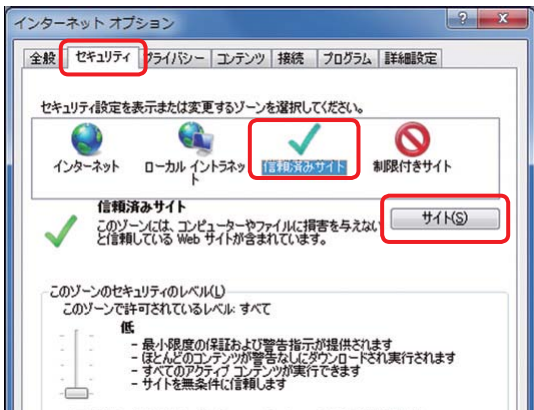


#### 2) [常に許可 (A)]をクリックする

### B) 信頼済みサイトに登録し、セキュリティの設定を追加してください。

#### 1) Internet Explorer で[ツール(T)]→[インターネットオプション(O)]をクリックする

#### 2) [セキュリティ]タブをクリックし、[信頼済みサイト]を選択する



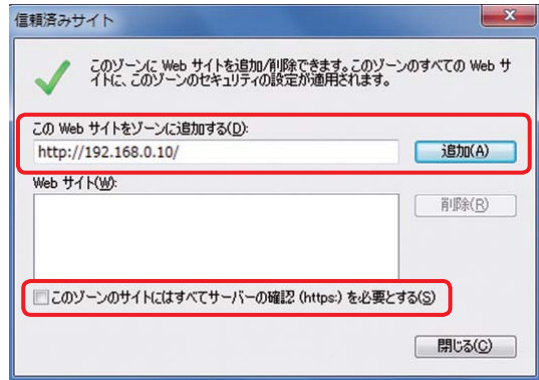
#### 3) [このゾーンのセキュリティのレベル(L)]を、[低]に設定する

- この設定により、お使いのパーソナルコンピューターのセキュリティレベルが下がります。

#### 4) [サイト(S)]をクリックする

#### 5) [このWebサイトをゾーンに追加する(D)]に、[http:// 本機のIPアドレス/]を入力し、[追加(A)]をクリックする

- このとき、[このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)]のチェックマークが外れていることを確認してください。



#### 6) [閉じる(C)]をクリックする

## ■ ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される

#### 1) Internet Explorer で[ツール(T)]→[インターネットオプション(O)]をクリックする

#### 2) [セキュリティ]タブをクリックし、[インターネット]を選択する

#### 3) [レベルのカスタマイズ]をクリックする

#### 4) [その他]の[サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する]で[有効にする]を選択する

#### 5) [OK]をクリックする

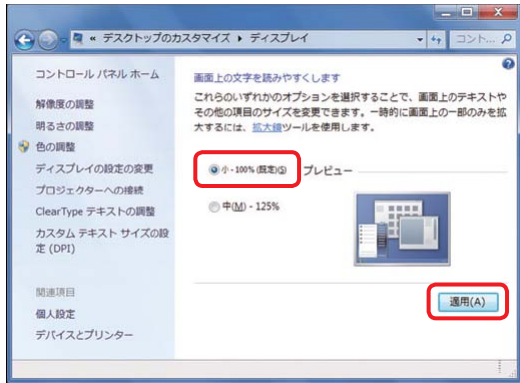
#### 6) 警告画面が表示されるので、[はい(Y)]をクリックする

■ Web ブラウザーの画面が正しく表示されない



「個人設定 (R)」の「ディスプレイ」で、画面上の文字サイズを変更してください。

- 1) デスクトップ上で右クリックする
- 2) [個人設定 (R)] をクリックする
- 3) [ディスプレイ] をクリックする
- 4) 画面上の文字サイズを [小・100% (規定) (S)] に設定して [適用 (A)] をクリックし、再起動する



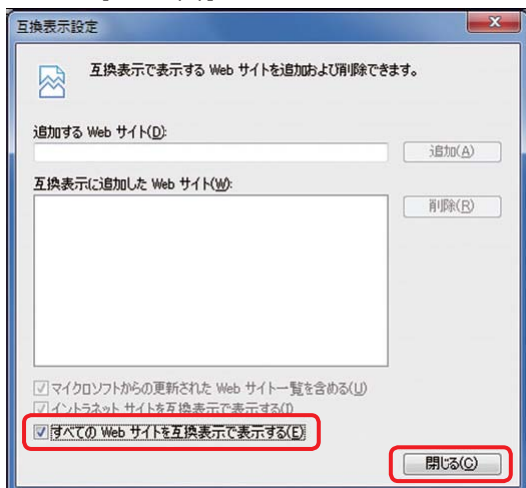
制限事項

- ・ 同一パーソナルコンピュータ上で Web ブラウザーを 2 つ立ち上げて、2 つの Web ブラウザーを重ねて表示している場合、前面にある Web ブラウザー画面から背面にある Web ブラウザー画面にマウスポインターを移動させると、背面と前面の Web ブラウザー画面が入れ替わる場合があります。
- ・ Web ブラウザーから本機にアクセスした際に、別ウィンドウが起動し、さらにポップアップウィンドウが開く場合があります。

■ 画面のレイアウトが崩れている、または互換表示を実行すると、画面の一部が表示されなくなったり、画面が再表示されない旨のポップアップ画面が表示されたりする

[互換表示設定 (B)] で [すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)] に設定してください。

- 1) Internet Explorer で「ツール (T)」をクリックする
- 2) [互換表示設定 (B)] をクリックする
- 3) [すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)] にチェックマークを付け、[閉じる (C)] をクリックする



■ パーソナルコンピュータがスリープ状態になると、ネットワークが切断される

スリープを解除したあと、必要に応じて画面を再読み込みしてください。


Mac をお使いの場合

■ Safari から IP アドレスを入力して本機にアクセスしても、Web 設定画面がポップアップ表示されない

Safari で [Safari] → [ポップアップウィンドウを開かない] を選択し、チェックを外してください

# 定 格

電源電圧: DC 5.0 V (AC アダプター使用時)  
DC 44 - 57 V (PoE電源)  
消費電流: 0.86 A (AC アダプター使用時)  
0.14 A (PoE電源)

 は安全項目です。

## ■ コントロールアシストカメラ

### 撮像素子:

1/2.33型MOS固体撮像素子  
(撮像素子有効サイズ: 1/4.37)  
総画素: 約1530万  
有効画素  
ビデオ: 約391万 (16:9)

### レンズ:

F2.0 (f = 2.15 mm)  
35 mm換算: 約18.0 mm 相当 (16:9)  
画角: 95° (水平)、56° (垂直) [ズーム1倍時]  
最短撮像距離: 約80 cm

### シャッター速度:

1/60 ~ 1/12000

### ホワイトバランス:

ATW、晴れ、曇り、屋内1、屋内2、蛍光灯、  
AWB A、AWB B

### 標準被写体照度:

1400 lx

### 最低照度:

約20 lx (Autoモード 1/60時)

### 映像出力

#### HDMI:

HDMIコネクター  
・ HDCPには対応していません。  
・ ビエラリンクには対応していません。

### ネットワーク:

10BASE-T/100BASE-TX、  
RJ-45 端子、  
ストレート/クロスケーブル自動認識対応

### メンテナンス用端子

#### USB:

Mini-B端子

### 外形寸法(幅 × 高さ × 奥行):

183 mm × 65 mm × 225 mm

### 本体質量:

約0.9 kg (取り付け金具を含まず)

### 許容動作温度:


0 °C ~ 40 °C

### 許容相対湿度:

10% RH ~ 80% RH

## ■ ACアダプター

電源 : AC 100 V - 240 V 50/60 Hz  
入力容量: 21 VA (AC 100 V 時) / 30 VA (AC 240 V 時)  
出力 : DC 5.0 V 1.6 A

 は安全項目です。

海外で使用する場合は、その国に合ったACコードを準備してください。

## さくいん

<b>D</b>	
DC IN .....	30
DC入力端子 .....	30
<b>H</b>	
HDMI端子 .....	30
<b>I</b>	
INIT ボタン .....	30
IP簡単設定ソフトウェア .....	31
<b>L</b>	
LAN端子 .....	30
<b>M</b>	
microSDカード挿入部 .....	30
<b>P</b>	
PTZ Cntrl .....	32
<b>U</b>	
USB端子 .....	30
<b>け</b>	
ケーブルクランプ .....	30
<b>し</b>	
状態表示ランプ .....	30

<b>て</b>	
電源ボタン .....	30
<b>ふ</b>	
付属品 .....	27
<b>へ</b>	
別売品 .....	27
<b>れ</b>	
レンズ部 .....	30

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- この商品は出張修理させていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
  - (ニ) 他の接続機器及び接続部材に起因して生じた故障及び損傷
  - (ホ) 一般使用環境以外（例えば、強震、高温などの場所）に使用された場合の故障及び損傷
  - (ヘ) 取扱説明書に指定する摩耗性の部品、あるいは付属品の故障及び損傷
  - (ト) 本書のご提示がない場合
  - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - (リ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行なう場合の出張に要する実費

- 故障、その他により正常に記録ができなかった場合のデータ補修・記録内容の補償、及び営業上の機会損失等の損害に対する補償は致しかねます。また本機を修理した場合においても同様です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

#### 修理メモ

製造番号をご記入ください。

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

## 保証とアフターサービス(よくお読みください)

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、  
まず、**お買い上げの販売店** へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

### ■ 保証書

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいた上、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

### ■ 補修用性能部品 8年

当社では、コントロールアシストカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年間保有しています。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼される時

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。保証書をご覧ください。

### ■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### ■ 定期メンテナンス(保守・点検)

定期メンテナンス(保守・点検)は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。

部品の摩耗、劣化、ゴミ、ホコリの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。

定期メンテナンス(有料)についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### ご連絡いただきたい内容

品名	コントロールアシストカメラ
品番	AW-HEA10W AW-HEA10K
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

**Panasonic**

出張修理

## コントロールアシストカメラ 保証書

本書はお買い上げの日から右記期間中故障が発生した場合には〈無料修理規定〉の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は〈無料修理規定〉に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は〈無料修理規定〉をご参照ください。

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社  
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 TEL (06) 6901-1161

品番	AW-HEA10W / AW-HEA10K		
保証期間	お買い上げ日から <b>本体 1年間</b>		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ <b>様</b> 電話 (        )        —		
※ 販売店	住所・販売店名 _____ 電話 (        )        —		

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161

© Panasonic Corporation 2015